

消防団員の確保対策に関する 県民意識調査報告書

令和3年12月

富 山 県

<目次>

I. 調査概要.....	1
II. 回答者の属性.....	2
III. 調査結果.....	6
IV. 結果の数表.....	41
V. 使用した調査票.....	57

■調査報告書の見方

- (1) 結果は百分比で表示し、百分比は少数点第2位を四捨五入している。
したがって、百分比の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 図表・数表中の「N」は、回答者数を示しており、百分比の基数である。
- (3) 図表・数表中の「SA」は、選択肢の中から1つだけを選ぶ設問を表しており、「MA」は複数の項目を選択する設問を表し、選択できる項目数を数字で示している。
例えば、「MA:3」という場合は、選択肢の中から3つまで選ぶことができる設問を表し、特に数字が示されていない場合は、選択肢の中からいくつでも選択できる設問を表している。
- (4) 「MA」の百分比の合計は100%を超える。

I. 調査概要

1. 調査の目的

高齢化の進展等により、全国的に消防団員が減少傾向（2年連続で1万人以上の減少）にあるが、本県でも平成29年から令和3年まで5年連続で前年に比べ減少しており、地域防災力の要である消防団員の確保が課題となっている。

そのため、消防団員の確保対策に関する県民意識調査を実施し、県や市町村における今後の消防団員確保対策等の参考資料とする。

2. 調査項目

- (1) 消防団員の活動に関する認知度
- (2) 消防団への関心度
- (3) 消防団員の活動に対する期待
- (4) 消防団員の増加策、確保対策

3. 調査の方法

- (1) 調査地域 富山県全域
- (2) 調査対象 満18歳以上の男女
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳より層化2段無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送法（回収は、郵便返送及びWEBでの回答を併用）

4. 調査時期

令和3年9月10日～9月30日

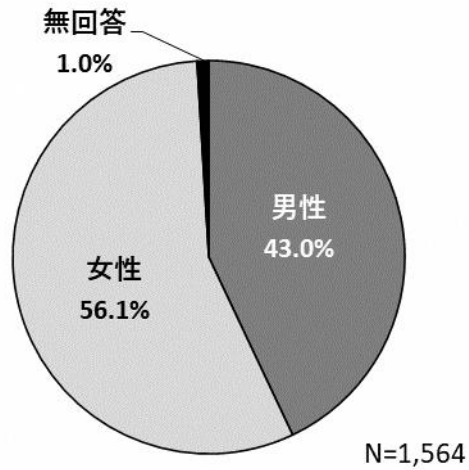
5. アンケート回収結果

回収数 1,564人（回収率 52.1%）

Ⅱ. 回答者の属性

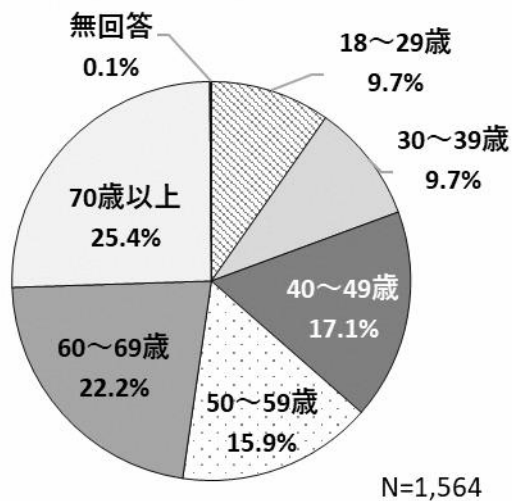
問1 性別 あなたの性別をお答えください。

回答者の性別は、男性が43.0%、女性が56.1%となっている。



問2 年齢 あなたの年齢（満年齢）はおいくつですか。

回答者の年齢は、「70歳以上」が25.4%と最も高く、次いで「60～69歳」が22.2%となっており、60歳以上が全体の47.6%を占めている。

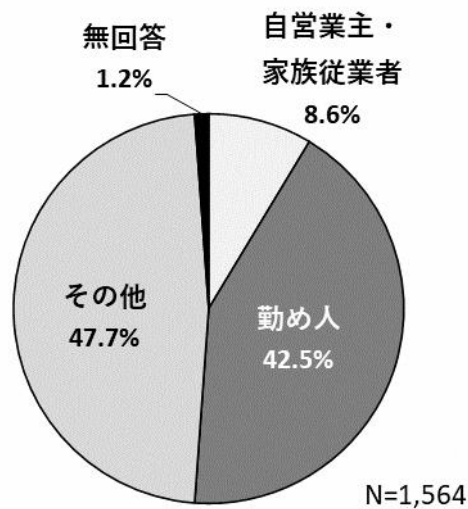


問3 職業 あなたの職業は次の中のどれにあたりますか。

回答者の職業（大分類）は、「自営業主・家族従業者」が8.6%、「勤め人」が42.5%、「その他」が47.7%となっている。

内訳をみると、「無職」が16.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が15.4%、「技術職」が14.4%、「主夫・主婦」が13.0%などとなっている。

■職業【大分類】



■職業【内訳】

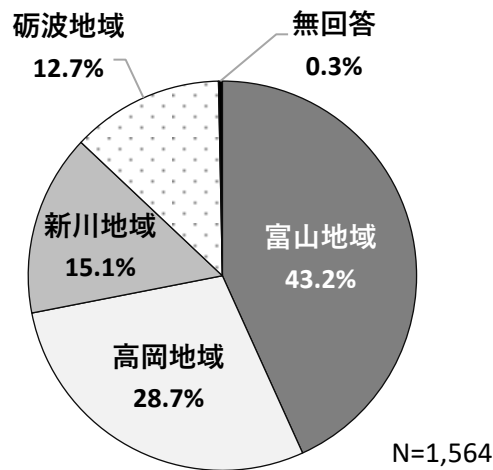
大分類	職業	人	%
自営業主・ 家族従業者	農林漁業	40	2.6
	商工サービス業	44	2.8
	自由業	51	3.3
勤め人	会社役員	89	5.7
	管理職	82	5.2
	事務職	171	10.9
	技術職	225	14.4
	労務職	98	6.3
その他	パート・アルバイト	241	15.4
	学生	48	3.1
	主夫・主婦	204	13.0
	無職	253	16.2
無回答		18	1.2
合計		1,564	100.0

問4 住所 あなたのお住まいは次の中のどれにあたりますか。

回答者の居住地域は、「富山地域」が43.2%、「高岡地域」が28.7%、「新川地域」が15.1%、「砺波地域」が12.7%となっている。

内訳をみると、「富山市」が38.6%、「高岡市」が15.5%、「射水市」が9.0%となっており、この3市で63.1%を占めている。

■居住地域

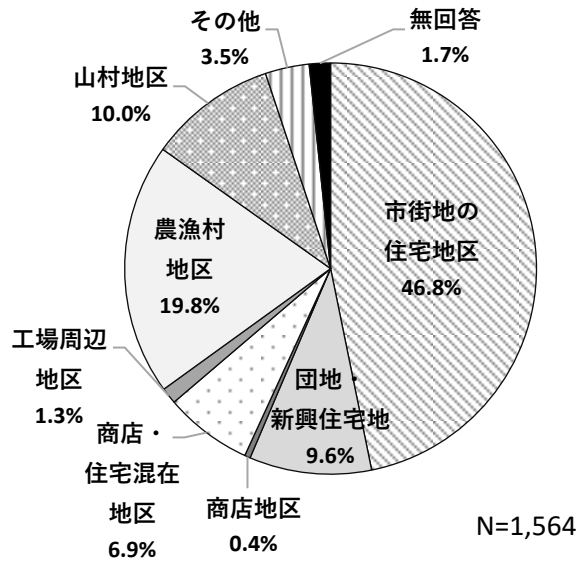


■居住地域【内訳】

地域	市町村	人	%
富山地域	富山市	604	38.6
	舟橋村	3	0.2
	上市町	31	2.0
	立山町	38	2.4
高岡地域	高岡市	242	15.5
	射水市	141	9.0
	氷見市	66	4.2
新川地域	魚津市	76	4.9
	滑川市	46	2.9
	黒部市	56	3.6
	入善町	40	2.6
	朝日町	18	1.2
砺波地域	砺波市	72	4.6
	南砺市	80	5.1
	小矢部市	46	2.9
無回答		5	0.3
合計		1,564	100.0

問5 居住環境 あなたの居住環境は次の中のどれにあたりますか。

回答者の居住環境は、「市街地の住宅地区」が46.8%と5割近くを占め、次いで「農漁村地区」が19.8%、「山村地区」が10.0%、「団地・新興住宅地」が9.6%などとなっている。



Ⅲ. 調査結果

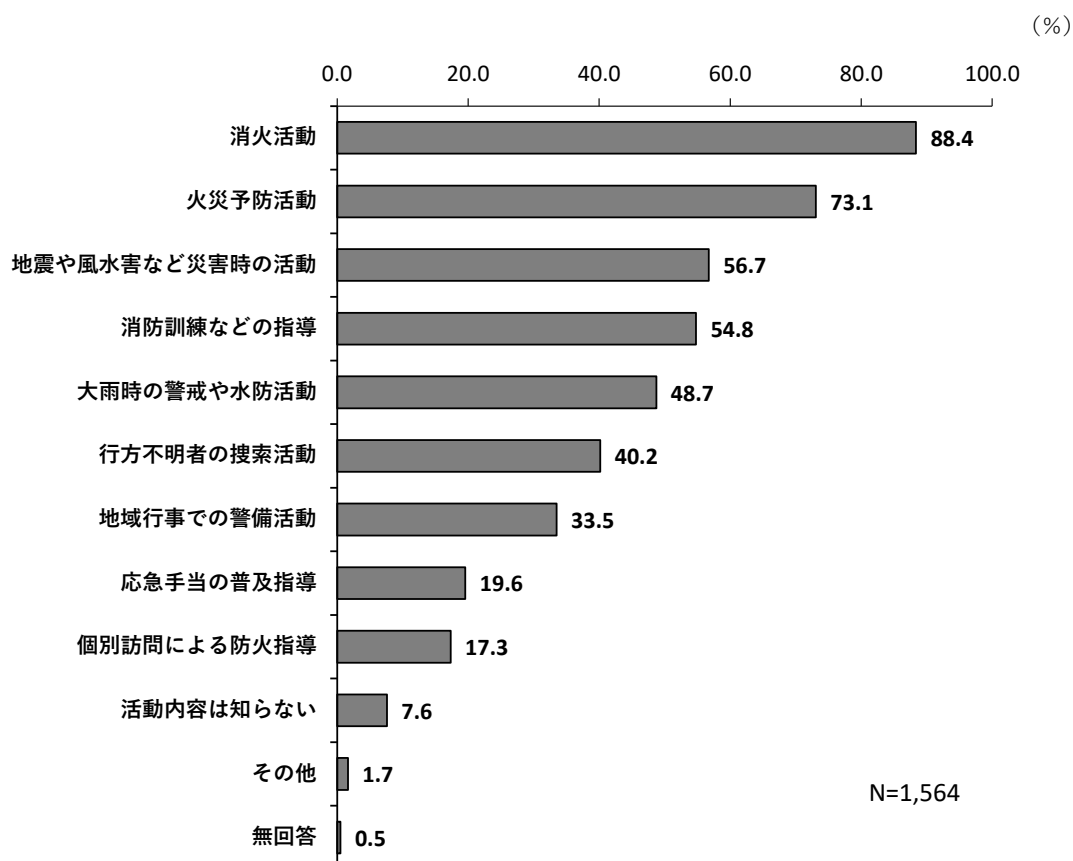
問6 消防団員の活動で知っているものは何ですか。

次の中から知っているものをすべて選んでください。

消防団員の活動で知っていることとしては、「消火活動」が88.4%と最も高く、次いで「火災予防活動」が73.1%、「地震や風水害など災害時の活動」が56.7%、「消防訓練などの指導」が54.8%の順となっている。

性別にみると、知っている項目の順位に大きな差はみられないが、女性よりも男性の方が、消防団員の活動を知っている割合が高い傾向にある。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど、消防団員の活動を知っている割合が高い傾向にある。



(%)

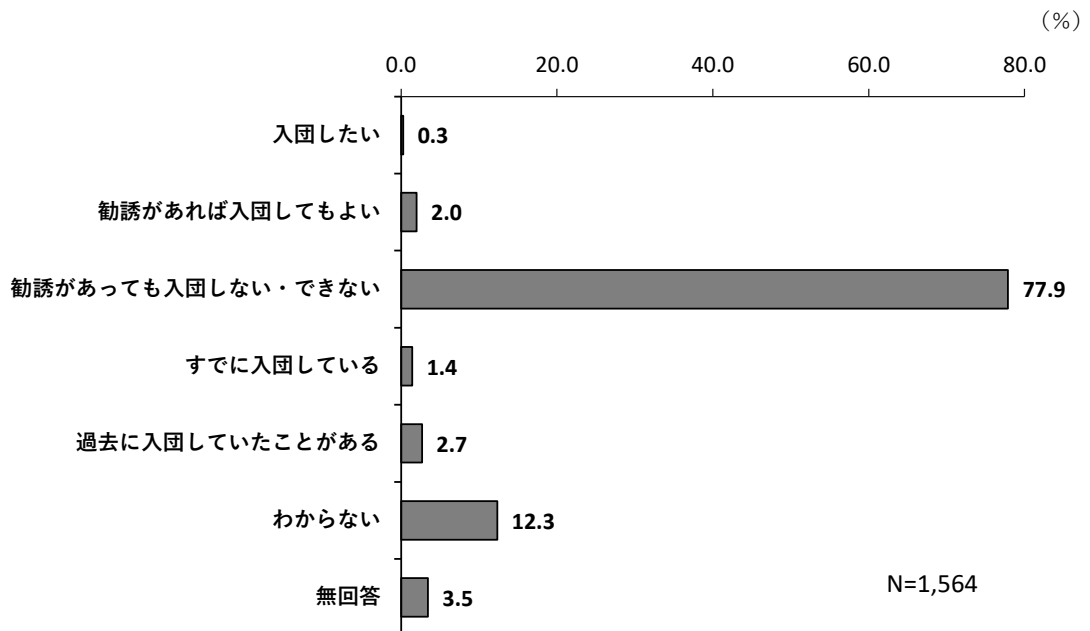
	合計	問6.消防団員の活動について												
		消 火 活 動	消 防 訓 練 な ど の 指 導	火 災 予 防 活 動	個 別 訪 問 に よ る 防 火 指 導	災 害 時 の 活 動	地 震 や 風 水 害 な ど	大 雨 時 の 警 戒 や 水 防 活 動	行 方 不 明 者 の 捜 索 活 動	応 急 手 当 の 普 及 指 導	地 域 行 事 で の 警 備 活 動	そ の 他	活 動 内 容 は 知 ら な い	無 回 答
全体	1,564	88.4	54.8	73.1	17.3	56.7	48.7	40.2	19.6	33.5	1.7	7.6	0.5	
性別	男性	672	89.9	54.9	76.5	20.2	60.9	54.8	45.5	20.7	37.8	2.2	7.0	0.3
	女性	877	87.0	54.7	70.6	15.1	53.8	44.2	36.0	18.7	30.6	1.3	8.2	0.7
	無回答	15	100.0	53.3	66.7	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	13.3	0.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	152	77.0	52.6	61.2	7.2	42.1	30.3	21.7	19.7	21.7	0.7	17.1	0.0
	30～39歳	151	80.8	41.1	62.9	7.3	37.7	29.1	23.2	12.6	31.8	1.3	11.3	0.0
	40～49歳	267	88.4	50.2	66.3	12.7	49.1	42.7	31.8	16.9	32.6	1.1	7.9	0.7
	50～59歳	248	90.7	57.7	75.4	19.4	56.0	45.6	39.5	18.1	35.9	1.6	6.0	0.0
	60～69歳	347	91.6	55.9	79.5	21.9	64.8	58.2	47.0	19.0	36.3	1.7	4.9	0.3
	70歳以上	397	91.2	61.0	78.8	22.7	67.8	60.7	53.7	25.4	35.3	2.5	5.8	1.3
	無回答	2	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

問7 あなたは、各市町村の消防団に入団したいと思いますか。次の中から選んでください。

消防団への入団希望については、「勧誘があっても入団しない・できない」が77.9%と8割近くを占めている。一方、「入団したい」(0.3%)もしくは「勧誘があれば入団してもよい」(2.0%)を合わせた入団の意思がある人は2.3%にとどまっている。

性別にみると、「すでに入団している」または「過去に入団していたことがある」では男性の方がそれぞれ3ポイント程度高い。一方、「わからない」と回答した人は、女性の方が5.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、「30～39歳」と「60～69歳」では「勧誘があっても入団しない・できない」が8割を超えている。一方、「18～29歳」では「わからない」が2割を超えている。



(%)

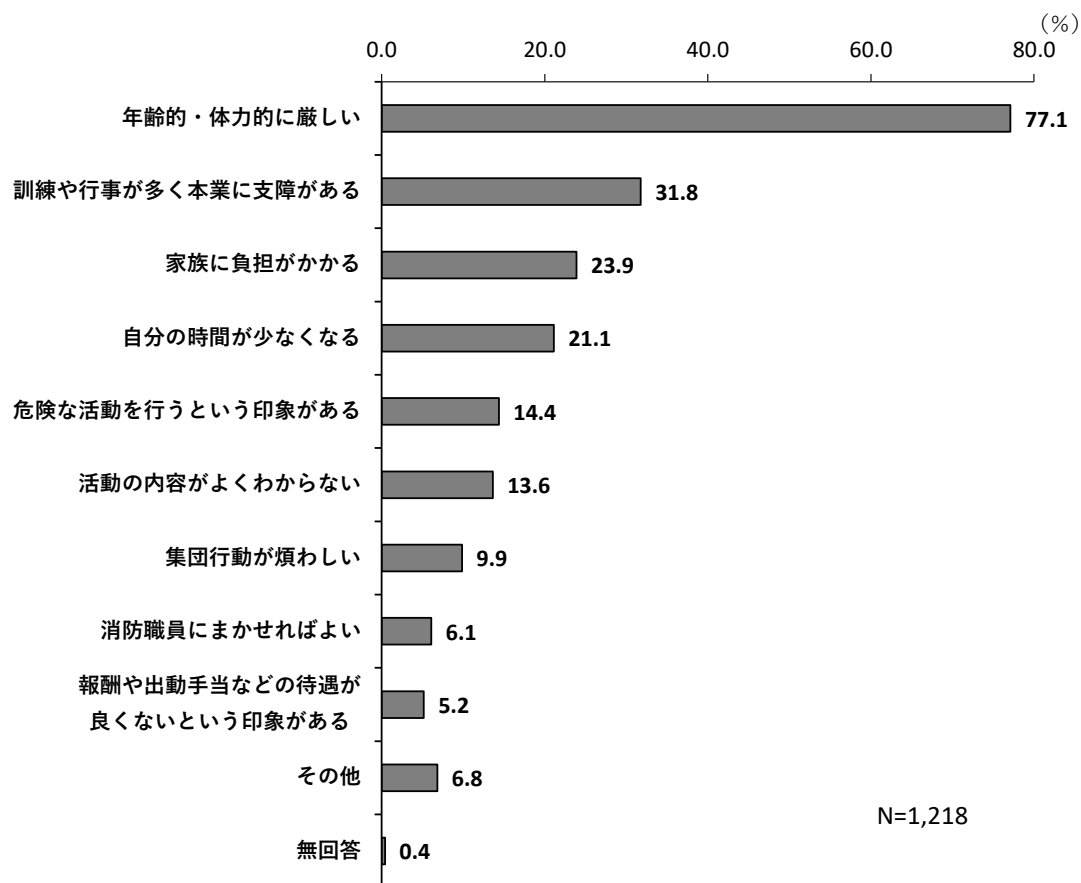
		合計	問7.消防団への入団希望について						
			入団したい	入団してもよい	勧誘があればよい	入団しない・できない	すでに入団している	過去に入団していた	わからない
全体		1,564	0.3	2.0	77.9	1.4	2.7	12.3	3.5
性別	男性	672	0.1	2.7	78.4	3.0	4.8	9.4	1.6
	女性	877	0.3	1.5	77.7	0.2	1.0	14.7	4.6
	無回答	15	0.0	0.0	66.7	0.0	6.7	6.7	20.0
年齢別	18～29歳	152	0.0	3.3	75.0	0.7	0.0	20.4	0.7
	30～39歳	151	0.0	3.3	80.1	2.0	0.7	13.9	0.0
	40～49歳	267	0.0	1.5	74.9	3.7	1.5	16.5	1.9
	50～59歳	248	0.0	2.8	78.2	2.4	1.6	14.1	0.8
	60～69歳	347	0.3	2.0	81.0	0.3	6.3	8.4	1.7
	70歳以上	397	0.8	0.8	77.3	0.3	2.8	8.1	10.1
	無回答	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0

問8 前問で「3. 勧誘があっても入団しない・できない」とお答えになった方に質問です。
 あなたが入団しようと思わない理由は何ですか。
 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。

入団しない・できない理由としては、「年齢的・体力的に厳しい」が77.1%と最も高く、次いで「訓練や行事が多く本業に支障がある」が31.8%、「家族に負担がかかる」が23.9%、「自分の時間が少なくなる」が21.1%の順となっている。

性別にみると、男性では「訓練や行事が多く本業に支障がある」(38.5%)が女性よりも11.9ポイント上回っている。また、「集団行動が煩わしい」(12.9%)も5.7ポイント上回っている。一方、女性では「年齢的・体力的に厳しい」(81.1%)、「家族に負担がかかる」(27.3%)、「危険な活動を行う印象がある」(17.2%)、「活動の内容がよくわからない」(16.0%)で男性よりも5ポイント以上高くなっている。

年齢別にみると、50歳以上では「年齢的・体力的に厳しい」が8割を超えており、特に、60歳以上になると9割を超えている。30～49歳では「訓練や行事が多く本業に支障がある」が5割を超えており、また、「家族に負担がかかる」も4割を超え、高い割合を示していることから、仕事や家庭への影響を心配していることがうかがえる。一方、年齢が若くなるほど、「自分の時間が少なくなる」や「活動の内容がよくわからない」、「危険な活動を行う印象がある」、「集団行動が煩わしい」の割合が高くなる傾向にあり、プライベートを重視していたり、認知不足・イメージによる理由が多いことがわかる。



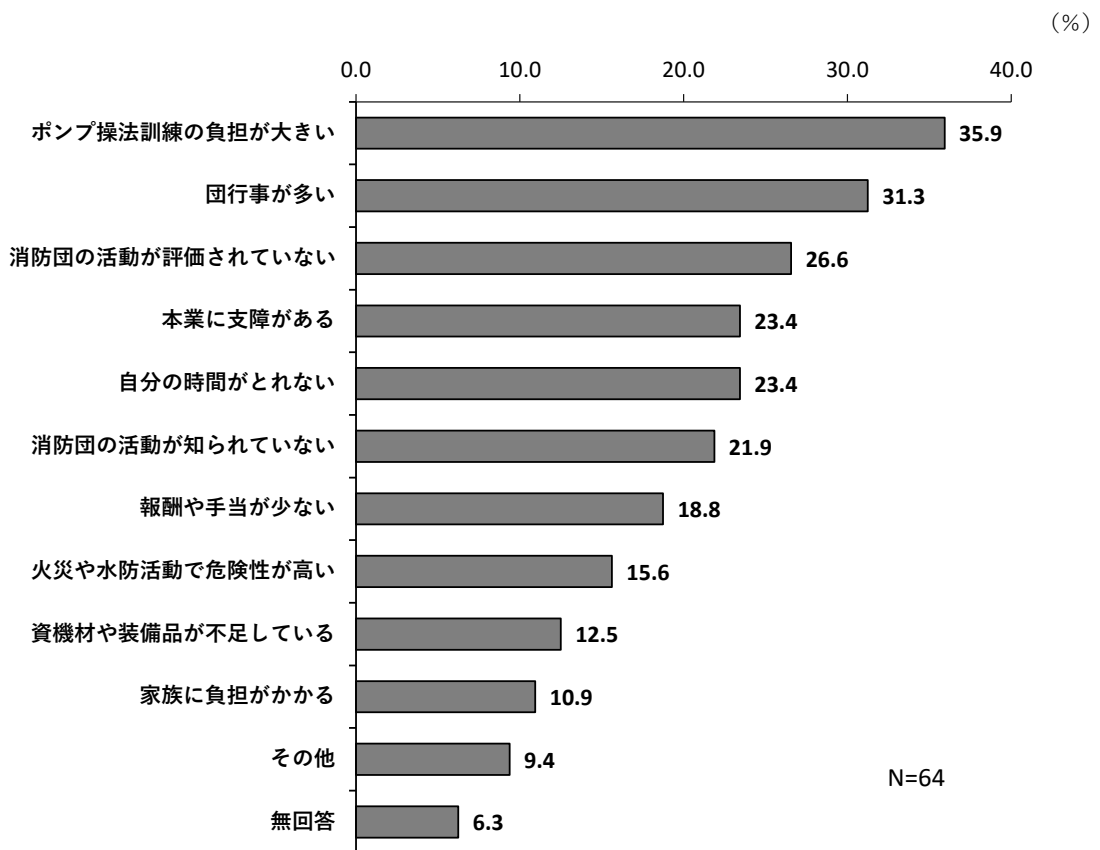
(%)

	合計	問8.入団しない・できない理由											
		年齢的・体力的に厳しい	家族に負担がかかる	支障がある	訓練や行事が多く本業に	印象がある	危険な活動を行うという	自分の時間が少なくなる	集団行動が煩わしい	報酬や出動手当などの待遇が良くないという印象がある	活動の内容がよくわからない	消防職員にまかせればよい	その他
全体	1,218	77.1	23.9	31.8	14.4	21.1	9.9	5.2	13.6	6.1	6.8	0.4	
性別	男性	527	72.3	19.5	38.5	10.8	22.4	12.9	7.4	10.4	6.6	7.4	0.6
	女性	681	81.1	27.3	26.6	17.2	19.8	7.2	3.4	16.0	5.4	6.3	0.3
	無回答	10	60.0	20.0	30.0	10.0	40.0	30.0	10.0	20.0	20.0	10.0	0.0
年齢別	18～29歳	114	33.3	21.1	47.4	23.7	45.6	18.4	8.8	35.1	8.8	11.4	0.0
	30～39歳	121	33.9	49.6	54.5	20.7	49.6	17.4	14.0	27.3	15.7	10.7	0.8
	40～49歳	200	62.5	47.0	53.5	18.0	31.0	18.0	6.0	17.5	6.5	9.5	0.5
	50～59歳	194	85.6	27.8	47.4	16.0	20.6	10.3	3.1	11.9	4.6	6.2	0.0
	60～69歳	281	95.4	15.3	17.1	14.2	11.0	5.0	5.3	7.1	3.9	5.3	0.4
	70歳以上	307	98.0	5.2	6.2	5.2	3.9	2.6	1.0	4.9	3.9	3.6	0.7
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問9 問7で「4. すでに入団している」、「5. 過去に入団していたことがある」とお答えになった方に質問です。あなたが消防団員として活動を行っている（行っていた）中で不満や困ったことはどれですか。3つまで選んでください。

消防団員として活動を行っている（行っていた）中での不満や困ったこととしては、「ポンプ操法訓練の負担が大きい」が35.9%と最も高く、次いで「団行事が多い」が31.3%、「消防団の活動が評価されていない」が26.6%の順となっている。

性別及び年齢別は、サンプル数が少ないため参考値とする。



(%)

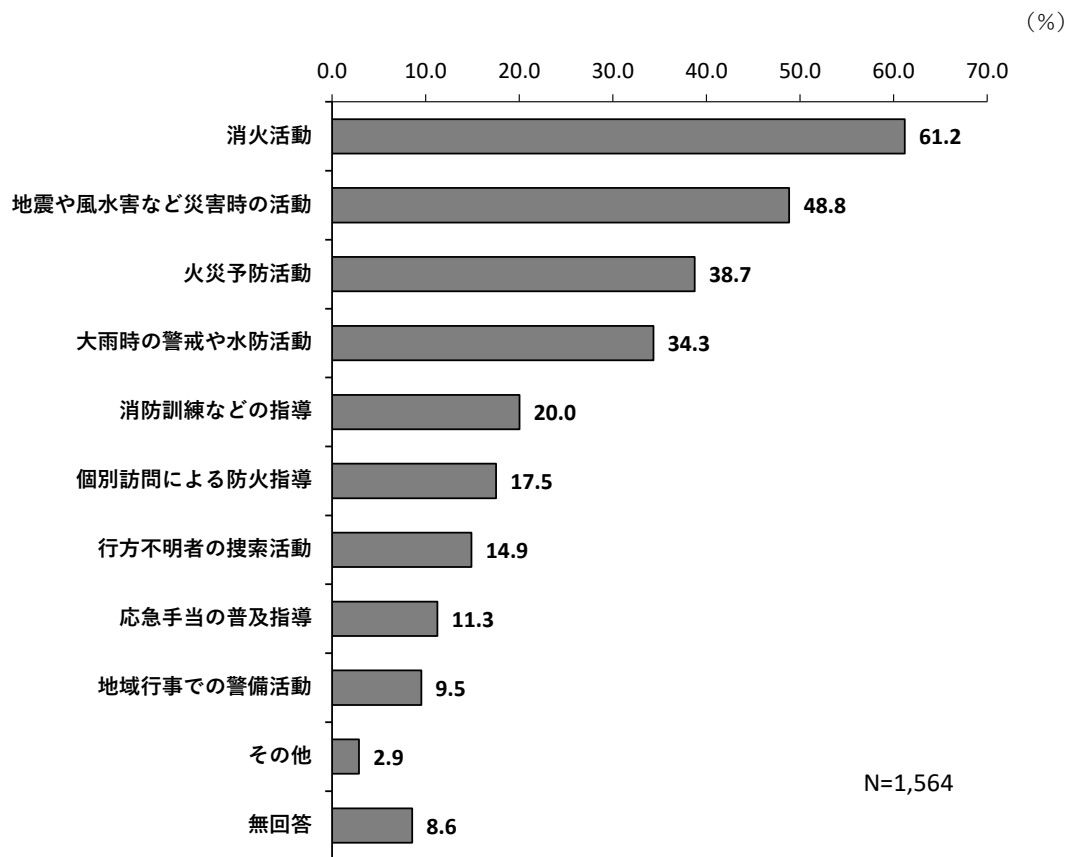
	合計	問9.活動中の不満や困ったこと														
		危険性が高い	火災や水防活動で	不足している	資機材や装備品が	団行事が多い	負担が大きい	ポンプ操法訓練の	本業に支障がある	家族に負担がかかる	報酬や手当が少ない	自分の時間がとれない	知られていない	消防団の活動が	評価されていない	消防団の活動が
全体	64	15.6	12.5	31.3	35.9	23.4	10.9	18.8	23.4	21.9	26.6	9.4	6.3			
性別	男性	52	15.4	15.4	30.8	40.4	25.0	11.5	21.2	25.0	17.3	23.1	9.6	7.7		
	女性	11	18.2	0.0	36.4	18.2	18.2	9.1	9.1	18.2	45.5	45.5	0.0	0.0		
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
年齢別	18～29歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
	30～39歳	4	0.0	25.0	75.0	75.0	50.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0		
	40～49歳	14	14.3	0.0	28.6	35.7	28.6	7.1	21.4	14.3	21.4	28.6	14.3	7.1		
	50～59歳	10	0.0	30.0	40.0	40.0	20.0	10.0	30.0	40.0	10.0	10.0	0.0	0.0		
	60～69歳	23	21.7	8.7	30.4	30.4	17.4	17.4	21.7	30.4	21.7	17.4	8.7	13.0		
	70歳以上	12	25.0	16.7	16.7	25.0	25.0	0.0	0.0	8.3	33.3	58.3	8.3	0.0		
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

問 10 今後、消防団員にどのような活動を期待しますか。3つまで選んでください。

消防団員に期待する活動は、「消火活動」が 61.2%と最も高く、次いで「地震や風水害など災害時の活動」が 48.8%、「火災予防活動」が 38.7%、「大雨時の警戒や水防活動」が 34.3%の順となっている。

性別にみると、男性では「消火活動」(64.1%)が女性よりも 5.4 ポイント上回っており、「行方不明者の搜索活動」(17.1%)も 4.1 ポイント高い。一方、女性では「個別訪問による防火指導」(21.7%)が男性よりも 9.2 ポイント上回っており、また、「地震や風水害など災害時の活動」(51.0%)や「大雨時の警戒や水防活動」(36.3%)、「応急手当の普及指導」(13.7%)で男性よりも比較的割合が高くなっている。

年齢別にみると、全ての年齢において「消火活動」が 5 割、「地震や風水害など災害時の活動」が 4 割、「火災予防活動」が 3 割を超えている。



(%)

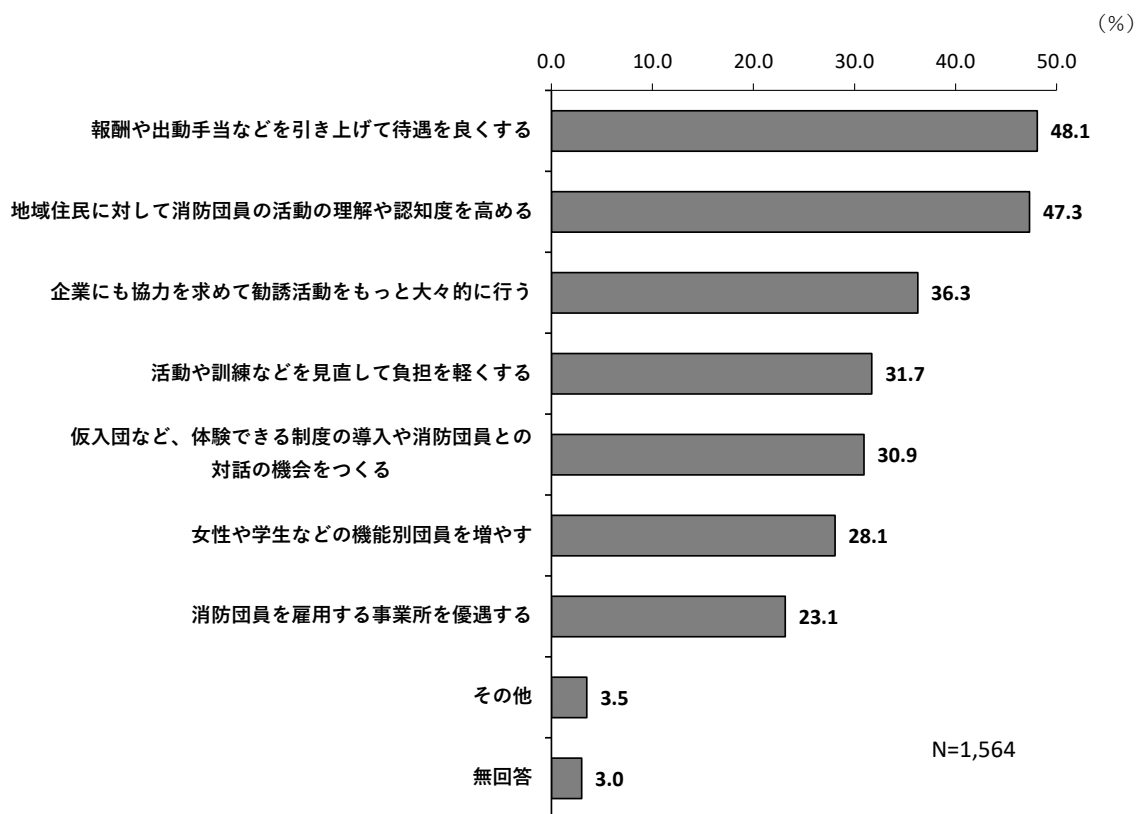
		合計	問10.今後期待する活動について										
			消 火 活 動	消 防 訓 練 な ど の 指 導	火 災 予 防 活 動	防 火 指 導	個 別 訪 問 に よ る	災 害 時 の 活 動	地 震 や 風 水 害 な ど	水 防 活 動	大 雨 時 の 警 戒 や	行 方 不 明 者 の 捜 索 活 動	応 急 手 当 の 普 及 指 導
全体		1,564	61.2	20.0	38.7	17.5	48.8	34.3	14.9	11.3	9.5	2.9	8.6
性別	男性	672	64.1	19.8	37.8	12.5	46.4	31.8	17.1	8.2	8.6	3.1	9.7
	女性	877	58.7	20.2	39.7	21.7	51.0	36.3	13.0	13.7	10.0	2.7	7.8
	無回答	15	73.3	20.0	26.7	0.0	33.3	33.3	26.7	6.7	20.0	0.0	6.7
年齢別	18～29歳	152	65.1	24.3	40.1	15.8	46.7	26.3	14.5	17.8	5.9	4.6	2.0
	30～39歳	151	58.3	15.2	32.5	15.2	47.7	32.5	15.2	11.9	17.2	3.3	6.0
	40～49歳	267	64.0	24.7	33.3	13.1	48.3	35.2	17.6	9.7	9.0	3.4	4.5
	50～59歳	248	60.5	19.8	41.5	22.2	48.4	41.1	16.9	13.7	9.7	2.4	5.2
	60～69歳	347	59.9	17.0	42.7	17.0	52.2	32.9	14.7	11.0	8.6	2.6	11.8
	70歳以上	397	60.5	19.9	39.0	19.4	47.6	34.8	12.1	8.3	8.8	2.3	14.1
	無回答	2	50.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

問 11 消防団員はどのようにしたら増加すると思いますか。3つまで選んでください。

消防団員を増加させる方策としては、「報酬や出動手当などを引き上げて待遇を良くする」が48.1%と最も高く、次いで「地域住民に対して消防団員の活動の理解や認知度を高める」が47.3%、「企業にも協力を求めて勧誘活動をもっと大々的に行う」が36.3%の順となっている。

性別にみると、男性では「報酬や出動手当などを引き上げて待遇を良くする」が54.8%と最も高く、女性よりも11.9ポイント上回っている。一方、女性では「地域住民に対して消防団員の活動の理解や認知度を高める」が51.8%と最も高く、男性よりも9.8ポイント高い。また、「仮入団など、体験できる制度の導入や消防団員との対話の機会をつくる」や「女性や学生などの機能別団員を増やす」で男性よりも10ポイント程度上回っている。

年齢別にみると、18～59歳では「報酬や出動手当などを引き上げて待遇を良くする」が5割を超えている。また、全ての年齢において「地域住民に対して消防団員の活動の理解や認知度を高める」が3割を超えている。



(%)

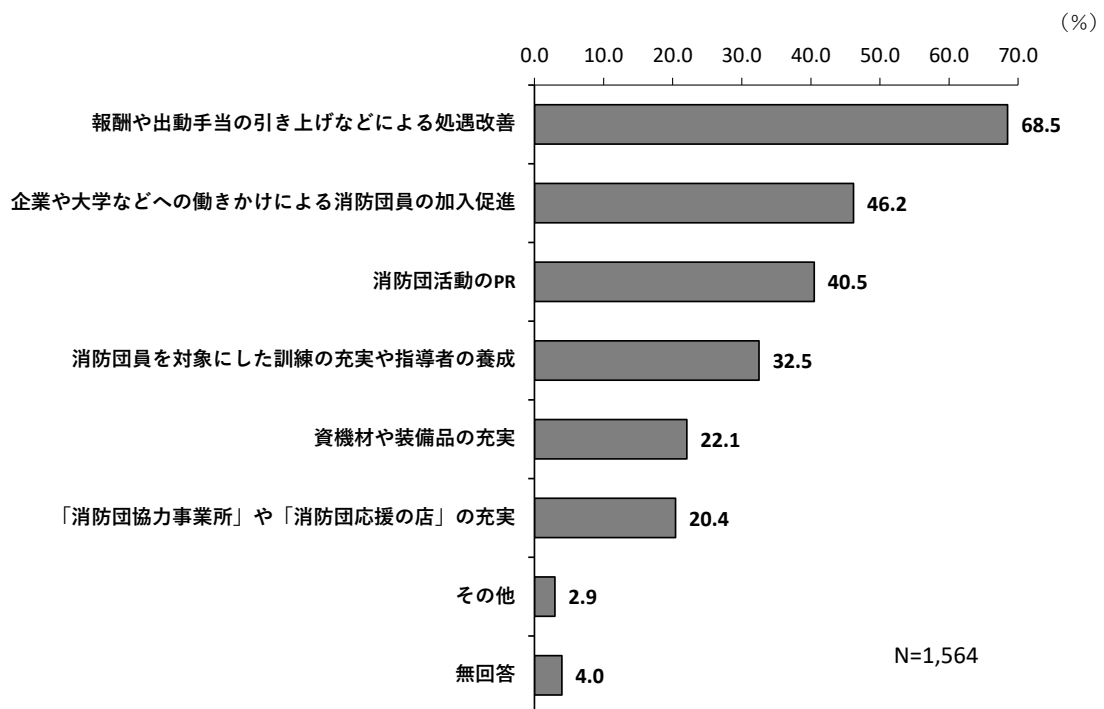
		合計	問11.団員の増員の方策について									
			理解や認知度を高める	地域住民に対する消防団員の活動の	もともと協力的に行う	企業にも協力を求めて勧誘活動を	消防団員との対話の機会をつくる	仮入団など、体験できる制度の導入や	消防団員を雇用する事業所を優遇する	軽く活動や訓練などを見直して負担を	女性や学生などの機能別団員を増やす	待遇を良くする
全体		1,564	47.3	36.3	30.9	23.1	31.7	28.1	48.1	3.5	3.0	
性別	男性	672	42.0	38.4	25.0	28.0	34.1	22.6	54.8	4.6	2.1	
	女性	877	51.8	34.7	35.6	19.6	29.8	32.4	42.9	2.7	3.8	
	無回答	15	26.7	33.3	26.7	13.3	40.0	20.0	53.3	0.0	0.0	
年齢別	18～29歳	152	53.9	25.0	44.1	16.4	27.6	25.7	52.0	4.6	1.3	
	30～39歳	151	48.3	31.8	32.5	16.6	37.1	22.5	57.0	1.3	0.0	
	40～49歳	267	37.8	31.8	28.8	23.2	41.6	20.2	57.7	4.9	1.5	
	50～59歳	248	40.3	39.9	34.3	21.4	32.7	25.8	51.2	4.8	1.2	
	60～69歳	347	46.4	40.9	26.5	27.7	30.0	35.4	46.7	3.5	2.3	
	70歳以上	397	55.7	38.8	28.5	25.4	25.4	31.2	36.3	2.3	7.6	
	無回答	2	100.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	

問 12 消防団員の確保対策について、県や市町村に行ってほしい取組みはどれですか。
3つまで選んでください。

消防団員の確保対策として県や市町村に行ってほしい取組みとしては、「報酬や出動手当の引き上げなどによる処遇改善」が68.5%と最も高く、次いで「企業や大学などへの働きかけによる消防団員の加入促進」が46.2%、「消防団活動のPR」が40.5%、「消防団員を対象にした訓練の充実や指導者の養成」が32.5%の順となっている。

性別にみると、男性では「報酬や出動手当の引き上げなどによる処遇改善」が73.1%と最も高く、女性よりも8.2ポイント上回っていることから処遇の改善を強く望んでいることがうかがえる。一方、女性でも「報酬や出動手当の引き上げなどによる処遇改善」が64.9%と最も高く、6割以上が処遇の改善を望んでいる。また、「消防団活動のPR」(43.3%)と「消防団員を対象にした訓練の充実や指導者の養成」(35.6%)において、男性よりも5ポイント以上高くなっている。

年齢別にみると、全ての年齢において「報酬や出動手当の引き上げなどによる処遇改善」が最も高く、中でも30～49歳においては8割近い割合を示している。



(%)

		合計	問12.県や市町村に希望する取組み							
			な報酬 などによ る出動 処手当 遇の引 き上げ 改善	資機 材や装 備品の 充実	充消 実防 や団 指員 導を 者対 の象 に した 訓 練の	に企 よ業 るや 消大 防学 団な 員ど のへ 加の 入働 促き 進かけ	「消 防団 協 援の 店業 」所 の充 実	消 防 団 活 動 の P R	そ の 他	無 回 答
全体		1,564	68.5	22.1	32.5	46.2	20.4	40.5	2.9	4.0
性別	男性	672	73.1	21.7	28.6	47.2	23.1	37.2	3.9	3.0
	女性	877	64.9	22.2	35.6	45.7	18.5	43.3	2.3	4.8
	無回答	15	73.3	26.7	26.7	26.7	13.3	20.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	152	69.7	26.3	32.9	35.5	16.4	35.5	1.3	2.6
	30～39歳	151	78.8	19.2	28.5	32.5	17.2	36.4	4.0	0.0
	40～49歳	267	78.7	24.7	24.3	48.3	19.1	28.5	3.4	2.2
	50～59歳	248	69.8	22.6	29.4	49.6	18.5	37.9	2.8	1.6
	60～69歳	347	66.9	21.3	32.6	51.3	22.8	46.4	2.9	5.2
	70歳以上	397	57.7	20.2	41.1	47.1	23.2	48.4	3.0	7.6
	無回答	2	100.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0

問 13 消防団員の活動や団員の確保について、ご意見などがございましたら記載してください。

※自由意見には、それぞれの複数の内容が含まれるものが多いため、最初に述べられている内容により分類した。

消防団員の活動や団員の確保に関する自由意見として、309 人（有効回答者のうちの 19.8%）から回答をいただいた。

内訳は、以下のとおりである。

		回答者数	有効回答者数	割合 (%)
全体		309	1,564	19.8
性別	男性	139	672	20.7
	女性	170	877	19.4
	無回答	0	15	0.0
年齢別	18～29歳	22	152	14.5
	30～39歳	28	151	18.5
	40～49歳	40	267	15.0
	50～59歳	45	248	18.1
	60～69歳	80	347	23.1
	70歳以上	94	397	23.7
	無回答	0	2	0.0
居住地別	富山地域	114	676	16.9
	高岡地域	86	449	19.2
	新川地域	67	236	28.4
	砺波地域	42	198	21.2
	無回答	0	5	0.0

【主な意見】

■消防団員の活動について

消防団の存在や活動内容を知らない（知らなかった）という意見が多くあがっており、「もっとPR すべき」、「広報活動をしてほしい」など、周知を図った方がいいという意見が多くみられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
火事や災害は昼夜問わず時間構わずに起きるものなので、本人はもとより職場や家族に理解がないとできない。重要性もさることながら、職場や家族に理解してもらうことが必要。	女性	70 歳以上	射水市
消防団員の活動の認知度を高める。	男性	20～29 歳	氷見市
消防団員の方々と関わる機会が今までになかった。だから、消防団員の活動内容がわからなかった。消防団員についての活動の理解や認知度を高めるためにも体験制度を導入して、少しでも接する機会を作ることが必要。ポスターやチラシの配布といった目にする機会も有効だと感じた。	女性	30～39 歳	富山市
ボランティア的要素が強いイメージがある。	女性	50～59 歳	富山市
どのような活動をしているのかわからない。夫にも入団の話があったが勤めながらの入団はなかなか厳しい。日々勤めている仕事で精一杯なのがどの家庭でもあることが現実。子育てもあり参加は厳しい。	女性	40～49 歳	射水市
身内が団員として活動していたが、実際、活動内容についてはほとんど知らなかった。地域の連携の大切さを訴えるいい機会だと思う。自分たちの地域は自分たちで守り、力を合わせてより良き住み良い街を作ることの意義を考える。まずは広く人々に活動内容を知ってもらう活動をすべき。	女性	60～69 歳	射水市
消防団員の活動があまりわからない。地域によって内容に差があるのではないか。最近は、地域で何かあれば団体を通してメールや電話で要請が来る。消防団員にならなくても自分の手伝える範囲でできる。	女性	50～59 歳	富山市
色々な活動があると思いますが、私達が今日に見えてわかっているのは地域の見回りくらいで、後はあまりわかりません。	男性	70 歳以上	高岡市
消防団の存在を知らない人が多いと思うので、認知度を高めて欲しいです。私もアンケートが届くまで全く知りませんでした。また、活動に加わることで報酬ももらえるなら、それをアピールすれば若者は集まりやすくなると思います。	女性	20～29 歳	入善町
どのような人が行っておられ、実際にどのような活動を行っておられるかを存じ上げませんので、何とも言えないのですが、もう少し一般市民にも活動内容、活動している様子を知らせていただくと身近に感じ、関心を持つことにつながるのかなと思います。いつもお疲れ様です。	女性	20～29 歳	富山市
小学校、中学校の学校だよりとかに消防団員募集とだけ書くのではなく、写真などを使って具体的にどのような活動をどのくらいの頻度で行っているのかを載せる。	女性	30～39 歳	富山市
私の住んでいる地域には何人の消防団員がいるのかは知りませんが、活動はかなりやっておられると思います(問 6、問 10 の活動はよく耳にします。)。ありがたいことと感謝しています。	女性	60～69 歳	富山市
同じ職場に団員の方(60 歳女性)がいて、何度か話を伺ったが、実際どんな活動をされているか全くわからない。自分が住んでいる地区のことは何もわからず、自分自身が病気を患っているため、直接お役に立てることはないと思うが、何か他の形で役に立てるのなら是非頑張りたい。	女性	30～39 歳	砺波市
消防団員の仕事内容を知らない若者も多いと思うので、興味がわく広報をしたり、責任に伴う報酬も必要と思う。	女性	60～69 歳	立山町

自由意見	性別	年齢	居住地
消防団員の仕事内容を広く知る必要があると思う。報酬について存在を知らなかったの、いい方向に進むことを願っている。	女性	40～49 歳	黒部市
団員の活動を広く知ってもらうための HP などの広報活動をしてほしい。	女性	50～59 歳	高岡市
消防団の活動内容や問題点を世間にもっと発信すべき。	女性	40～49 歳	滑川市
消防団員がどのような活動をしているのかよくわからない。正月の TV のニュースでの出初式しか知らない。活動の状況を良く、その地域の住民に知ってもらう、宣伝活動を少しはすることではないでしょうか。仕事と両立するために、企業に少し優遇することも必要ではないでしょうか。これからはますます必要であると考えます。	男性	70 歳以上	富山市
消防団員という言葉、役割があることを初めて聞きました。認知度を高め、勧誘したり、処遇を改善し、少しでも多くの方が興味を持ったり、関わったりすることで、現場の職員の負担が減ったり、市民の安全性が高くなったりするのではないかと考えました。私も気になったのですが、具体的な仕事内容や労働時間、処遇等がわからず、、というのが現状です。なので、まずは企業や大学等で知らせ、知人と一緒に気軽にできるようにしてみてもどうでしょうか？いつも町の平和を守って下さり、本当に感謝です。コロナ禍で大変かと思いますが、お体に気を付けてください。	女性	20～29 歳	富山市
みんなで防災する意識付け。特定の人になるのではなく、学生のうちから地域でどのような防災活動が行われているか伝え、地域全体でその地区を守る気持ちが必要。	男性	60～69 歳	高岡市
私達は消防団員の方が日頃どんな活動しておられるのか見る機会がありません。なので、はっきり言ってわかりません。消防団員の方が身近に感じられるようになればいいなと思っています。	女性	70 歳以上	富山市
なかなか大変な事だと思えますが住民の認知度の問題も必要です。皆で協力することが大事だと思います。皆様には感謝しております。	女性	70 歳以上	富山市
テレビで消防団の活動の特集などすれば良いと思う。幅広い年代の人に知ってもらうことが大切だと思われるため、ネットの活用も有効ではないか。	女性	50～59 歳	富山市
知り合いから消防団員は整列など規律にうるさく、面倒だと聞いたことがあります。体制にあまりこだわらず、効率よくできないものでしょうか。最低限、消火活動をすぐに行えるという志で、どこに何があるかを皆が把握し、どう使うかを知って訓練するだけで十分ではないでしょうか。時代も変わってきており、消防団員そのものの考え方を見直す必要があります。	女性	30～39 歳	富山市
活動などについて周知する機会をもう少し増やしてほしい。また、消防団員の方は本業に就きながら消防団員としての活動も担っておられるので、少し負担が大きく感じる。体力が必要なので、年齢的にも体力的にも消防団員の活動を引き受けるのが難しいと感じる人が多いと思う。活動内容を理解してもらっただけでも、消防団員の印象が変わり、やってみようかと思う方が増えると思う。	女性	20～29 歳	砺波市
訓練をしているところを見てもらう。体験をしてもらう。	男性	40～49 歳	高岡市
消防団の役割や活動内容が市民県民にどれだけ知られているか。もっと平素から魅力ある消防団を県民の皆様には PR していただきたい。	女性	70 歳以上	滑川市
活動内容を知ってもらうために PR をすべき。	女性	60～69 歳	富山市
今回のアンケートに興味を持った。具体的な活動を教えていただければ身近に感じると思う。	女性	20～29 歳	富山市
仕事をしている人にとって活動や訓練は時間的に参加することが大変です。職場の理解が得られないとなかなか難しく思います。社会全体に理解してもらおうような働きが必要です。	女性	60～69 歳	富山市
町内、地区の消防団員が誰かわからない。活動内容のより周知を図る。	男性	60～69 歳	高岡市
地域で誰が消防団員か大多数わかってない。	男性	70 歳以上	高岡市

自由意見	性別	年齢	居住地
消防団員はボランティアではなく、特別職の地方公務員である事を周知しないといけないと思う。	男性	40～49 歳	小矢部市
消防団員の活動等を知らない人が多いと思うので、テレビ等メディアを使って宣伝すればいいと思う。	女性	70 歳以上	富山市
砺波地方は火事が多いように感じられる。団員の活動は知っていたが、町の中の地域の活動については全く知らなかった。	女性	60～69 歳	砺波市
日常生活で消防団員に対して気に止めることは少ないと感じています。消防団が市民に何をもちたしてくれなのか、理解レベルを上げることで魅力に惹かれ人も集まりやすくなるのではないのでしょうか。	男性	20～29 歳	富山市
消防団員が減少していることを初めて知りました。どのような活動をしているのか、どういう仕組みなのか、どうやって入団するのかなど、消防団員についてわからないことがたくさんあります。自分で知識を得ようとすることも重要ですが、メディアなどで若い人達も消防団員について知る機会があればいいと思います。	女性	20～29 歳	高岡市
「消防団員」という存在が身近になく、考えたことがないため、わかりません。	女性	30～39 歳	富山市
どのように消防団員が決まっているのか知らない。普段の活動もよくわからない。しかし、インターネット上には良くない面が多数あがっている。事実なのか誤解なのかわからないが、正確な情報を広報し、活動出来る方々に気持ち良く活動していただけるようにして欲しい。	男性	30～39 歳	立山町
家族や知り合いに団員がいないと、消防団の存在を認知出来ない。また、団員になりたいと思っても、知り合いがいないと消防団員になるためのハードルが高くなる。学生時代から課外活動等で消防団とのつながりを作り、卒業→仮入団→入団のわかりやすい流れがあれば、団員になるためのハードルが下がると思う。	男性	30～39 歳	富山市
消防団員の減少がどれくらいのものなのか全く実感が無い。具体的な数字とともに活動内容がわかれば良いですね。	男性	50～59 歳	魚津市
今回のアンケートで、消防団の活動で知らないものが多かったので、より認知度を高めていけたら良いと思います。また、ドラマなど時事ネタの影響力もかなりあると思うので、それらの影響を活用することも良いかと思います。これからも頑張ってください。応援しています。	女性	20～29 歳	富山市
活動内容も団員になるための条件も、詳しいことは何も知らないため、このアンケートに答える時、改めて自分の消防団員に関する情報の無知さを感じました。今まで 50 年近く生きてきた人間ですが、消防団員に関する意識があまりないまま過ごしてきたのでしょうか。それくらい宣伝力がなく、認知度も低いのではないのでしょうか。今の若者は面直や紙で精神論をアピールしても魅力を感じることは少ないと思いますので、SNS 等で、消防団員の活動内容を具体的にできるだけスマートにかっこよく、一部では面白、おかしくアピールすると、魅力を感じてくれるのではないのでしょうか。	女性	40～49 歳	砺波市
そもそも女性消防団員がいるのかいないのかすらわからない状況で、あまり普及もしてなさそうなのでやりたいと思えない。	女性	30～39 歳	射水市
ボランティアのイメージが強い。地域のつながりが薄くなった現在において制度が古い気がします。	男性	50～59 歳	富山市
市民の生命や財産を守るために大変な活動をしておられると思います。もっと、活動内容の詳細や団員や市民へのメリットがあれば具体的に教えて欲しいと思います。	女性	50～59 歳	射水市

自由意見	性別	年齢	居住地
近所の小学校の校庭で訓練？しているのを見かけることがあるが、実際どれくらいの頻度で活動しているのか、教えてくれないとわからない。小さい子供がいて、定時では帰りづらい仕事のため、消防団員として活動するのは、今現在は無理です。	女性	30～39 歳	富山市
火事や災害は日常起きるものではないので、恥ずかしながら活動をよく知りません。消防職員の他に消防団員が必要だという理由をあまり理解しておりません。	女性	50～59 歳	魚津市
個人的にですが、今日まで普通に生活している中で「消防団員とは何か」を知る機会がほとんどなかったなので、そもそも増加しない理由があるか？ではなく、認知している比率が低いのでは？と感じます。	女性	40～49 歳	富山市
具体的にどういう活動をしているのかわかりやすく教えてもらいたいと思います。そうすると いざというときに 素早く動けたり、協力出来ることがあったら出来たりするかもです。	女性	60～69 歳	富山市
消防団員活動の PR として小学校高学年、中学校、高等学校へも報告されてはいかがでしょうか。既になさっておられたらごめんなさい。地域住民への防災訓練はとても良い事だと思っています。	女性	70 歳以上	富山市
消防団員の活動の大切さもわかるが、仕事や子育てで忙しく、時間が取れない。夜の活動が多いと子育てに参加できず妻に負担をかける。	男性	40～49 歳	南砺市
園児、小学生の頃からの理解、体験が大切。	男性	60～69 歳	氷見市
仕事をしながらの活動は大変だと思います。特に、競技大会のために朝早く練習、そのあと 1 日仕事では。	女性	60～69 歳	上市町
仕事のかたわらに問 6 のような内容の活動すべてをしているとしたら、かなりの負担だと思います。もう少し活動を絞って、本当に残さなくてはいけない活動に力を注いだらいいのではと思います。	女性	40～49 歳	魚津市
自分は会社に勤めているなか、実家（立山町）で田んぼ手伝いをしているので消防団活動は難しいと思います。	男性	40～49 歳	富山市
家族の理解と協力が無いとできない。	女性	60～69 歳	入善町
町内が高齢者ばかりなので、緊急時にどのように動けばいいのかの訓練が必要。	男性	70 歳以上	魚津市
消防団員としての活動は夜だったり仕事中心だったりして大変。協力会社を探すのも大変。	女性	60～69 歳	富山市
操法大会について、消防団員が他に仕事をもちながら練習に力を注いでいますが、競い合う大会まで必要なのか。確かに操作の基本は大事だけど、本人及び家族への負担がかなり大きいです。また、このアンケートは何らかの形で公表されるのですか。	女性	40～49 歳	南砺市

■消防団への関心度について

地域の安全のために必要な活動であるという理解や活動自体に関心はあるが、いざ活動を行うには負担が大きく、仕事との両立が難しいという意見がみられた。

また、身近に消防団員がいなかったり、日常生活とは遠い存在のため、関心を持ちにくいという意見もみられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
地域や人の役に立てる素晴らしい活動で参加されておられる方に頭が下がります。ありがとうございます。自分もボランティア等やってみたい気持ちはあるのですが、職場は副業やボランティア活動がしづらい環境にあり、両立はなかなか難しいです。働き方改革が始まったように、時間はかかるかもしれませんが、消防団員をはじめとする活動に対する社会の意識や理解も変えていく時が来ると思います。	女性	50～59 歳	黒部市
地域の安全のために必要な活動だと思いますが、自分がやるとなると負担が大きく難しいです。仕事を定年退職したあとからだが、元気であれば何かしらは協力できることがあるかもしれません。	女性	40～49 歳	射水市
良く活動しているのを目にする。	男性	70 歳以上	魚津市
私の職場にも団員の方がいらっしゃいます。一番大変なのは、夜間ゆっくり休めないといっておられます。私の家族にも団員になられとは勧めたくありません。自分の仕事以外に片手間でできる仕事ではないと思うからです。いざ災害になったら自分の家族より現場に向かうのは大変なことだと思います。	女性	70 歳以上	南砺市
婦人防火クラブ員でした。確かにクラブ員としての常に意識を持ち、また、この地区私担当しました折、バケツ、クラブ員あかしの木札を各家がかかげていただきました。クラブ員も各家訪問し加入しました。もちろん、防火クラブ各地区ごとに必ず訓練指導いただき、意識の確認をしたためました。現在はどのようにしていらっしゃるのかよく見えない。	女性	70 歳以上	南砺市
日頃より消防団の方々の活動に感謝申し上げます。私も結婚した時から消防団員の妻として 35 年間過ごしてきましたので、活躍の内容についてはほぼ理解しております。各々に自分の仕事を持ちながらの活躍は大変だろうなど、もうすでに引退した今でも思っております。でも、地域の安全のため、必ず必要な組織で、無くなったら困ります。しかし、昨今の少子化で地域に残る若い方がどんどん少なくなり、消防団員の成り手も少なくなったのだと思います。このころのあちこちで起きている自然災害には、目を覆うものがあり、ますます消防団員の方々の存在が頼りになるとわれます。可能かどうかはわかりませんが、出来ればまだ地域を離れる前の高校生たちにも消防団の活動を知っていただければ関心を持ってくれる人達が増えないかなーと思います。	女性	60～69 歳	南砺市
年に一度の防災訓練があります。昨年、今年はコロナで中止ですが。災害がないものですからピンときません。	女性	70 歳以上	富山市
団員の方も年配になって来られて、存続の危機になっているので、義務教育の一環として教えていく必要があると思います。企業や市町村単位で広報等利用して、すべての年代が目にするであろう方法で啓蒙したらいい。若者には SNS を使って関心を持ってもらえるようにできればいいと思う。	女性	50～59 歳	魚津市
成人になるまでの人作り、人のために働く喜び、自分が他人に役立てるといった充実感等、地域や学校の場で広めてほしい。	女性	60～69 歳	射水市
もっと地域住民と関わるようなイベント等をして、関心を持ってもらえればいいと思う。	女性	70 歳以上	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
消防団は緊急時に駆けつけなければいけなかったり、本業を持ちながらの活動は厳しいイメージがある。消防団と消防職員の違いも明確に知らない人が多いのではないかと思う。また、男社会の印象が強く、女子団員はどのような活動をしているのか、機動隊のように現場へ駆けつけなければいけないのかもわからない。ただ入団を勧められても実態がわからず不安が勝り、興味関心が持てない。	女性	20～29 歳	射水市

■消防団員の活動に対する期待について

「消防車が見回りをしていると安心します」、「一週間に一回でも夜回りしてほしい」など、災害が多くなる中において、消防団員に期待する意見が多く、地域の安心感につながっていることがうかがえる。

自由意見	性別	年齢	居住地
災害時には、例えばですが、地域住民の年代別に男女各々の人はどのような行動をとればいいのか等の対応を教えてもらいたいですし、消防団の講師の方が各町内集集場で定期的に年に1、2回、消防団員は町内の大事な役割の人だということを講習されるよう、切に望みます。自分は後期高齢者ではありますが、生きて以上わずかでも役に立てることがあると思いますが、以上の件よろしくお願ひ申し上げます。	男性	70 歳以上	南砺市
消防本部からの出勤要請が J アラートのように強制的に通知されるようになると迅速な対応が可能になると思う。消火のために出勤した場合は、欠勤ではなく特別休暇扱いにしてもらえると助かる。	男性	50～59 歳	滑川市
一日おきでも一週間に一回でも夜回りしてほしいです。	女性	60～69 歳	射水市
私の住む地区は若い方が少なく年寄りばかりです。いざ災害が起こると逃げ遅れる方もいるかもしれません。日頃から指導していただける消防団員の方に期待しています。そのためにも、団員の方への報酬等を優遇していただけたらと思います。	女性	60～69 歳	砺波市
私の周りに消防団員の方が多くおられます。話を聞いて、団員にはなれませんが、何かできることがあればと思ったりします。お身体に気を付けて活動していただきたいと思っています。	女性	50～59 歳	高岡市
消防車が見回りしていると安心します。市民の生活を安心して過ごせることに感謝しています。	女性	70 歳以上	魚津市
10 年前の大震災後、特に消防団の認識を深く感じました。私も年齢が若ければ入団したいとは思いますが、これからの日本も高齢者の多い時代になり、若い人にも入団しやすい環境を作ってほしい。報酬の増額、表彰など良いと思う。私が 20 代 50 年ほど前は、会社の同僚が消防団の帽子を非常に誇らし気に被っていたのが印象的。山火事や行方不明者の捜索など、消防署員では絶対に人数が不足するので、若い人の団員が増員することを期待します。	男性	70 歳以上	富山市
日頃の活動に感謝。若い方々の入団員が増えることを期待している。	男性	60～69 歳	射水市
災害の起こりそうな時、各家を回っていただければ私達は心強いです。また、女性の方も消防団員としてたくさん参加、活動していただければ良いと思いますが。	男性	70 歳以上	高岡市
最近、自然災害が多くみられますし、お年寄り生活も多くみられます。人のことじゃなく思われるので、1 年に 2 回でも地域に寄り、防火活動のイベントがあってもいいかと思っています。私みたいなシフト会社勤めなら、なかなか難しい事ですがね。	女性	40～49 歳	高岡市

自由意見	性別	年齢	居住地
これからは増々気象が変化し、いろいろな災害の発生が増加すると考えられ、現に見られます。地域の中では高齢化に伴い、なかなか見守りが出来る人材がいません。ぜひ、関心を持ってもらう活動をしていただき、安全な社会を目指していただきたいと思います。	女性	60～69 歳	氷見市
災害時の避難場所の見学やどこで災害が起こるのかわからないので、とっさに安全な場所等へ誘導してほしい。	女性	60～69 歳	射水市
今後も色々な町内会、ボランティアグループ等で、救命指導の機会があればと思います。	女性	60～69 歳	射水市
地域住民が協力して消防団員の人たちに消火器の使い方やいざ火災になったときどう対処したらいいか、半年に一回訓練してもらったらどうか。	女性	70 歳以上	富山市
夜間に消防車が「カネ」を鳴らして巡回してくださる時すごい安心感があります。問 11 の 4 番「消防団員を雇用する事業所を優遇する（表彰など）」は大切なことだと思います。	女性	70 歳以上	砺波市

■消防団員の増加策、確保対策について

消防団員の増加策、確保対策として、報酬や P R の充実を図るべきという意見が多くみられた。また、企業の協力を求めているという意見もみられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
国は従業員 100 人以上の企業には消防団員 1 名以上の雇用を確保しなければならない制度を作る。また、それに見合う給料の支給を図る。消防団員への報酬及び家族手当の支給確保。	男性	70 歳以上	富山市
消防団員に参加しようとする青年層が少ない。活動の PR 不足。	男性	60～69 歳	氷見市
企業の従業員に対する理解度を高める。	女性	60～69 歳	富山市
消防団員の確保は必須だと思う。とは言え、自分が協力するとなるととても難しいです。	女性	50～59 歳	南砺市
消防団は命を懸ける仕事だからこそ、PR 次第で確保できるのではと思いますが、近頃いじめ等の新聞記事を読み、指導パワハラかわからない様な団では命も懸けられないと思うのですが、それを払拭できるような PR をすればいいのではと思います。自身は 70 歳女性で、体力的に無理で参加はできません。申し訳ありません。	女性	70 歳以上	魚津市
皆様忙しく時間が取れないことが多いので、全体的な意識改革が必要ではないか。	男性	70 歳以上	高岡市
消防団員の活動はいろいろ大変だと思いますが、勧誘活動するときは活動内容をよく説明して、各仕事のこともありますし、体力もいりますし、町内の方でももっと PR して、地区の皆様にも一歩一歩の前進で理解していただいて、若い人たちにも理解していただけてください。日頃の活躍ご苦労様です。年齢のため何の力にもなりません、すみませんでした。申し訳ございませんでした。	女性	70 歳以上	氷見市
消防団員の待遇や活動内容についてよくわからない点が多く、具体的な指摘は難しい。しかし、人が集まらないのは単に報酬の問題ではないかと想像できる。練度の低い素人消防団員を集めるくらいなら、本職の消防隊員の増強を図る方が有益ではないかと思う。もちろん誰でもできる業務ではないため難しい点も多いと思う。危険も伴う業務があるなら、それなりの待遇の改善が必要だと思う。	男性	20～29 歳	滑川市
地方公務員の加入の充実。地域でも公務員の団員が少ない。行政への団員依頼。	男性	70 歳以上	射水市

自由意見	性別	年齢	居住地
70 になるまで活動に心を留めなかったこと反省している。無知者を造らないためにも PR 活動を浸透させるべき。	女性	70 歳以上	富山市
毎月 1 日と 15 日の防火の日に各家庭を巡って勧誘する。月ごとにめばしい人に消防団の役割等を話して理解を求めれば。手当。出勤手当。	男性	70 歳以上	入善町
24 時間の拘束負担は精神的に苦痛がある。災害はいつ起きるかわからないため、地区の消防団員の加入は問題があるのではないか。	女性	70 歳以上	魚津市
多くの人は消防団員の活動内容は知らないと思う。理解してもらうためにはマスコミ関連での露出度が必要になってくる。広報、啓発活動をしていくしかないのではないか。	男性	60～69 歳	高岡市
消防団員の職務は多岐多様な面があると思われ、それだけ個人の制約が伴うものである。個人の権利が主張される今日において、強い使命感がないと消防団員の職務は全うできないものと思われる。よって、「使命感」「やりがい感」「責任感」をアピールするとともに、併せて報酬面も充実させていくべきだと考える。	男性	60～69 歳	射水市
コロナ禍で全ての活動が自粛されている中で、可能な限り地域活動に地域住民が参加できるような交流の場を作りたい。そうすることにより、住民の意識が変わることから始めたらどうでしょうか？（防災訓練など）。高齢化が進み、そのうち、もしかしたら地域の防災を民間会社に委託することになるのでしょうか？それはそれでいいのかも？お金かかるけど。	男性	60～69 歳	魚津市
大変なお仕事をこなされており、尊敬しております。医療、介護など、大変なリスクを伴うお仕事をされている方には何はともあれ、まず内容に見合った報酬が何よりもモチベーションを上げる大きな役割となると思います。綺麗事などは必要ないと思います。身を削って真面目に職務を遂行して下さっている方々には本当に、少しでも早く見返りがあることを祈っております。	女性	50～59 歳	富山市
団員の方から頼まれると断ることが出来ない印象があります。団員になる方が少ないのだとは思いますが、もっと自由に入出入りできる環境だと良いと思います。	男性	30～39 歳	南砺市
手当の改善。	男性	70 歳以上	富山市
活動内容がわかりにくいので、広報、メディアに CM 等で発信する。	男性	70 歳以上	富山市
団員は仕事など持ちながら火災時出動しておられます。もし、若い方の入団希望があれば一番に高報酬にしてあげて欲しい。市役所（公務員）職員は強制的に参加していただいた方がいいのではないのでしょうか？一部企業の方も。それには健康一番ですね。	女性	70 歳以上	射水市
災害や火災など、身近になく、消防団員の活動自体に意識が低かったと思います。有事には必要な方々なので危機意識を変えることが大事なのではないかと思います。富山は災害が少ないので、非常に難しいとは思いますが。広報活動の充実が重要で、高齢化する中、後方支援的な仕事に関わる機会が増えればと思います。	女性	40～49 歳	富山市
かつて本人は消防団員として 10 年以上、協力いたしました。団員となったきっかけは、近所の団員のお父さんが急逝され、団員の数を埋めるために引き受けざるを得なかったからです。妻は団員であることに終始反対でした。妻は消防団員という言葉、消防団員という形をすべてなくし、本当に専門職としての消防職員を確保していただきたいと思っています。また、自分が心から希望し、消防の仕事をやりがいと思えるボランティアの方でもかまわない。継続的でなくとも、その場限りの仕事となってもかまわないと思います。しかし、消防職員が常勤の地方公務員というのは増加できない理由でしょうか。	男性	60～69 歳	入善町

自由意見	性別	年齢	居住地
なぜか、団員になりたがらない人が多いので？わが息子2人が入っていますが、仕事などで活動できないことが多いのですが、入団を頼まれています。PRとか待遇とかを多くの人に理解できるようにしたらよいのでは。	女性	60～69歳	氷見市
大切な活動なのだろうという思いがある一方、自分自身が参加するとなるとただでさえ仕事、家事、育児の両立が厳しい中で負担が大きすぎるという気持ちです。独身で若ければ興味を持ったかもしれないと思ったので、是非学生や企業の若手の方に声をかけてはいかがでしょうか。実際、具体的な内容がわからない面もあるので、もう少し広く啓蒙活動をされてはどうでしょうか。部分参加であれば参加できる場所もあると思うので。	女性	40～49歳	魚津市
異業種の集まりになるので、集合しての訓練、行事等において、時間的に揃わないことが多く、人員確保が難しい。操法大会等をやめる。負担を軽くする。災害については、出れる時に出るを基本に、多くの事業所、商店などに声をかけて勧誘する。(消防団員の役割を十分説明して(自助、共助、公助)理解してもらう)	女性	70歳以上	上市町
私が住む中山間地では、過去から地区割当て消防団員の方を選出していましたが、過疎化が進み、成り手がいないのが現状です。人口割で選出してほしいです。	男性	60～69歳	朝日町
地区別に定員を設ける。自営業、会社員、公務員を問わず、活動年数を決めて年齢順に働いてもらう→再任はOK。手当等を出して優遇する。企業等各団体の協力を得る。	男性	70歳以上	入善町
消防団員は男性ありき(活動内容的に仕方がない事なのでしょうが)な所から、女性、学生(大学)など、日中の活動が可能な方への時間帯による要請など、もっと積極的に行われたら良いと思うのですが(されている事でしたらすみません)。子育て中の方でも子供を預けられたら、参加できる方などいらっしゃるように思います。そのための受け皿など、整備も大変かと思いますが、アンケート等をとられて様々な分野へと広げていかれるといいなあと思います。まともなく書いてしまい、申し訳ございません。	女性	40～49歳	富山市
普段からご苦労されている消防団員の皆様、ありがとうございます。災害が発生する件数が年々増える中、団員の確保は必要不可欠ですね。よろしくお願いします。	女性	60～69歳	小矢部市
年齢制限があるが補助的な人材を募集するのはどうですか(消防車に乗るだけでなく、乗らない消防団員)。社会福祉の活動(地域)の中の人で準消防団員として高齢者の助けをお願いします。また、長寿会関係の会員の中でも体力に自信ある方や地域の事に詳しい方を選んでもらい、災害時の助けをお願いします(防災で選んでいます)。これらは各町内にひとりには必要だと思います。地域全体が一体となり、自分達の住む場所を確保し、大切にすることを養うようにしむけていけたら最高だと思います。	女性	70歳以上	小矢部市
消防団員はその地区で子供の頃から住んでいる方が多くいると思います。その方々がそれぞれ幼なじみに声掛けて増員を考えてもいいのでは。	男性	70歳以上	富山市
夕方から夜にかけて訓練や練習をしておられる姿を見たことがある。やはり、そうなる仕事との両立が大変なのではないかと思われる。企業がもっと協力できれば団員が増えるのではないだろうか？	女性	50～59歳	射水市
・住民100人当たり何%の消防団員が必要か指摘。各町、自治体の連絡会議で消防団員を確保する会合を集める。 ・消防団員の活動のうち、市や県の競技会に参加する目的を止め、地域あるいは消防署の発動活動要請のみの活動とし、毎日の早朝の訓練は止め、適宜な訓練とする。(競技参加者は荷が重い)	男性	70歳以上	富山市
幅広い勧誘、PR。処遇の改善等。	男性	60～69歳	射水市

自由意見	性別	年齢	居住地
協力したり、団員になってもいいと思うが、私の住んでいる所は同じ人しか誘わない。チームワークは良いとは思われるが、この40年以上火が出ることもなく、新しい人が参加できるようにするべき。	女性	50～59歳	射水市
各自治体と連携し、1～2名程度協力委員を指名してもらえばいいのではないのでしょうか。	男性	70歳以上	高岡市
日頃から消防団員の皆様方には本当に感謝している。週一回の巡回時や水害時にもご尽力いただき、日々生活の中で大切な存在であるが、活動を続け人員を増加させていくためには、職場での優遇が不可欠であると同時に、団員への手厚い副業としての報酬も改善していく必要があると思う。	女性	60～69歳	立山町
・地域が防災を必要とする知識と行動。 ・防災に携る人々のレベルアップと認識及び報酬（地域住民の方々が認めること）。 ・一般的な公務員よりレベルアップし、これに準じた地位と報酬を兼ね備え、地域住民を理解させること（知識、判断力、行動力が優れる必要があるため）。	男性	70歳以上	滑川市
そもそも人員増加の必要性があるのか？団員活動を職員が実施しないのか？職員数は減少しているのか？それだけ団員数減少を危惧するなら、それなりの動きをしてもいいのでは。	男性	30～39歳	富山市
中山間地域は高齢化で団員の確保は不可能。地区毎の団員定数の縮小とともに広域的区割にして少数精鋭団員の育成で対応してもらいたい。	男性	70歳以上	朝日町
困っている人同士で助け合える社会になるために、頑張っている方々にご褒美（サービス）があるとよい。	女性	40～49歳	南砺市
高齢者や幼い子供を持つ親世代だと参加するのが難しいので、学生などに単位を与え、参加してもらえればいいのではないか。	女性	60～69歳	高岡市
ボランティアではなく報酬が出れば人が集まると思う。人間関係など煩わしいものがあると若者はやらないと思う。	女性	60～69歳	富山市
希望している元気な年齢に頼んでみるのがいいかも。訓練に参加できるかが問題だが。	女性	70歳以上	富山市
山間部では消防団員の勧誘に苦勞している。企業に出してもらおうなど、地域に合わせた勧誘が必要だと思う。	男性	60～69歳	富山市
1.消防団員に男性、女性と募集し、婚活の場となるような場をつくれな か。土曜、日曜に消防・防災の講習会や訓練を実施し、男女協力して勉強する。 2.消防団員が勤務する企業を優遇し団員が出勤しやすくする。 3.消防団員の出勤手当を引き上げる。 4.消防職員と団員が協力し適任者を選び直接訪問して勧誘する。	女性	70歳以上	富山市
本業の他に個人の時間を使って、地域を守る活動をしていただき感謝しております。体力的に非常に厳しそうとの印象が強くあり、その印象と実際が違うのならイメージの解消を、印象の通りなら業務の改善と軽減をぜひ進めていただけたらと思います。	女性	60～69歳	富山市
報酬を地域クーポン券（期限付き）にする。	男性	60～69歳	滑川市
1.活動のPR強化。例えば、出勤例の発表、分団活動の発表、分団員居住地での氏名公表及び表彰。 2.確保活動の強化。例えば、町内会での募集活動。	男性	70歳以上	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
異常気象が常態化し、土砂崩れや水害が頻繁に発生する。昨今テレビの中から映し出される消防団員の皆様の活動ぶりは本当に頭が下がります。でも、消防団員の確保についてはなかなか難しいと思います。高齢化が進み、わが町内に若い人がいないのです。老夫婦2人ならまだしも一人暮らしの方もたくさんいます。あと10年経つと、この町内が残っているかどうか危ぶまれます。その中で地域の安全をどなたにお願いすべきかわかりません。せめて、自分の家から火事を出さないよう心がけ注意するばかりです。	女性	60～69歳	滑川市
報酬や手当の引き上げを行わないと人員は増えないと思います。	男性	40～49歳	高岡市
ボランティアを確保するのは、この時代難しいのではないのでしょうか。お仕事ご苦労様です。	男性	60～69歳	砺波市
PR不足と思う。POP、チラシ、ポスター等活用し、各家庭に配布するぐらいが必要ではないか。地域のために活動し、貢献したいと考えている人も多いと思う。説明会、仮入団等積極的にPRしたらどうか。限りはあると思うが報酬や手当の見直し、改善は不可欠と思う。一般企業でさえ人手不足のため賃金を上げている現状です。	男性	50～59歳	立山町
一生懸命見回りをしておられるのも知っていますが、一度なってしまうと次の人に替われず、ずっと同じ人がならざるを得ないということも聞きました。もう少し処遇改善をする等、報われているという思いを持ってないと成り手が少なくなる一方ではないかと感じます。	女性	50～59歳	南砺市
<悪いイメージ> 拘束、縛り、しがらみ、辞めづらい、特殊な力仕事、成果が見えにくい、気軽に入団できない、年配が多いが実際に活動しているのかわからない。 <悪いイメージを良いイメージに変えるために> ①組織形態を変える・・・現行の他にサブ部隊を創設し、市町村長が管轄する。また、サブ部隊から本団員になることができる。 ②サブ部隊の入団は、各地区自治体に人数を割り当て年単位で委嘱する・・・団員の補助的作業を委嘱し、ユニフォームはTシャツ+ジャンパー程度。 ③報酬の仕組みを変える・・・現行の他にサブ部隊の入団者は年契約とし1年経過後支給、その後、本団員になることができるようにする。 <イメージを変えることの効果> 全員参加の防災の実現、報酬の明確化、団員の活動の選択肢が増える。 より良い運用を祈念いたします。	女性	60～69歳	高岡市
女性防火クラブのまとめ役を2回経験しました。2回目には加入する防火クラブの数がすごく減っていました。女性であり、60歳代でも役に立てるのではないかと思います。ボランティア意識があり、生活にゆとりのある立場(有償より無償に近い)のある方(年齢層20～70才)がいてほしいです。民生委員等で学んだことは高齢者になっても役に立っています。地域に対して意識の高い方が多いと思います。校区のいろんな団体に活動の内容を理解してもらうのも一つの方法かなと思います。近所に大きな火事がありました。農家なのに水路を言うことができなくて反省しました。見ていて本当に大切なお仕事でした。	女性	70歳以上	富山市
消防団の活動というより、仕組みそのものが時代にそぐわなくなってきていると思います。自治会の防災などと一緒には？	女性	40～49歳	富山市
少子高齢化に伴い人口減少の中で現行政の進め方では消防団員確保(増やす)は無理。何故かは？公僕の人が消防団員に少ないのでは。一般住民は進んで入団しないし、今後は地域、町内単位の割当、入団義務の推進をしないと活動維持は無理と思われる。	男性	70歳以上	小矢部市
一般的に敬遠されがちな業種であるが、庶民にとっては必要不可欠な人材であることは確実。しかし、団員数減少は理解できること。未来の若者が消防団に入りたいと思わせるだけのメリットがない。	女性	50～59歳	砺波市

自由意見	性別	年齢	居住地
消防職員を増やし消防団員の活動を少なくし、消防職員の協力者となり、団員の仕事を少なくする。団員数を減らす。	男性	70歳以上	富山市
いつも消防団員の皆様大変な仕事だと思います。やはり、今の時代、きつい、汚い、危険な仕事は避けて、楽で報酬の多い仕事を選ぶと思います。例えば、テレビドラマなどで消防団員の活躍などのテーマで放映したらどうでしょうか。今、何をすべきか迷っている人を見て、働いてみようと思う人がいるかもしれません。企業や大学などへのアピールも大事だと思います。	女性	60～69歳	富山市
問8の質問が肝要でないかと思っている。通常、日常の生活があるなかでどこまで地域活動に力をさけるかという点がポイントに思う。そして体力勝負、危険の有無も確保につながるか否かの分かれ道のような気もする。消防職員を増やせばよいかという人件費が上がっていくだけで好ましいことではないように思う。	男性	50～59歳	射水市
昔私の父が入善で消防団員をしており、稲作をしていたのでどこかでサイレンになると飛んで行った覚えがあります。大変だなあと思いました。火にはうるさく昔の家はカヤブキの家だったのでなおでしょうね。私の主人の兄さんはずっと消防職員でした。消防職員さん毎日たいへんでしょう。体に気をつけて頑張ってください。今の若い人も消防職員になってほしいですね。	女性	70歳以上	富山市
団員は地元の活動が基本となっていると思われる。したがって、サラリーマンでは対応が困難なのでは？火災が発生した場合、勤務先での活動ができるになれば、サラリーマンでも団員となる者が増えるのでは。企業にも協力してもらい優先的に消火活動ができるようになればいいのでは。実際に勤め先の隣の工場が火災になった時に、当社の他市町村の団員は何も出来なかったようであった。	男性	60～69歳	南砺市
消防団についてPRをもっと行うと良いと思う。仕事との両立が不明確であり、知識もないため。	男性	50～59歳	高岡市
少子高齢化が進む中、団員確保頑張ってください。	男性	60～69歳	富山市
若い人が減少しています。私達の住んでいる所には幼い子供が少ないです。地域を守るためには、シニア層にお願いしたらどうですか。元気な方々も多くいらっしゃいます。	女性	70歳以上	砺波市
地域の消防団員のほとんどが自営業の方が多いのではないかと思います。勤めを持つ人はすぐには出勤できず、職場を離れにくいと思う。勤務先の理解が一番だと思うので企業の協力をいただけるよう尽力を尽くすのがベストだと思う。	女性	70歳以上	富山市
働いていると団員としての活動は難しいと思う。大学生や退職した人はどうだろうか。また、協力事業所の充実に入力を入れるといいと思う。女性でも、例えば、災害時のお手伝いや炊き出しなど、当地域にはいない気がする。密着した消防団員活動の大切さは感じています。	女性	60～69歳	高岡市
男性ばかりでなく、女性も参加できるようにPRや環境づくりをしてほしい。	男性	70歳以上	富山市
活動内容が多く負担が大きい。地域の行事や自治体、学校の役員などもあり時間が取れない。消防団員になったら他の役員は免除になる措置があったらいいと思う。	女性	40～49歳	高岡市
消防団員になったら割引サービスなどのメリットがあると若い人が集まるのではないかと。自然災害が多くなってきているので、消防団員の活動に参加することで日頃の防災への意識を高めることや実際の生活でできることを地域に位置付けていく起点となったら望ましい。	女性	60～69歳	高岡市
危険を伴うことなので、保証の充実とそのPR。	女性	70歳以上	高岡市
消防団ローカルルールを無くせば入りやすくなるかも。	男性	30～39歳	高岡市

自由意見	性別	年齢	居住地
人間関係が大変、休日が全部潰れると聞く。消防団員が具体的にどのようなことをしているのかどこを調べても載っていない。人を確保する気があると思えない。問合せや申込みの電話がない。	女性	30～39 歳	富山市
働きながら参加出来る取組みをお願いします。	男性	70 歳以上	富山市
仕事や家庭の事情で入団出来る人は限られてくると思う。団員になる人が少なくなる現状では、ある年齢以上からある年齢までは全員が団員であるとする。	女性	60～69 歳	黒部市
女性、高齢者の積極的な加入促進を図る。	男性	70 歳以上	富山市
処遇改善。	女性	60～69 歳	射水市
高齢者でも活動内容を考慮した団員確保に取り組むことも必要かと思う。	男性	70 歳以上	高岡市
大変な活動であるため報酬や出勤手当などを引き上げて待遇を良くした方が良いのでは。	女性	70 歳以上	富山市
婦人消防団も必要で大切です。上に立つリーダーの方が必要性をしっかりと行って行えば、必ず人が増えると思います。	女性	60～69 歳	氷見市
家族の協力なしでは出来ない大変な仕事。若い方に消防団になっていただく活動の理解や手当の引き上げ、待遇を良くする。	女性	70 歳以上	魚津市
地域に密着した青年団員が大人になって消防団員になるものだと思っていたが、そういったものが存在するのかわからない。時間に自由がある学生のうちから声をかけておかないと厳しいのでは。	男性	50～59 歳	射水市
勧誘方法が不透明。若い人達全般を対象にした PR 活動を推進すべき。	男性	60～69 歳	黒部市
多様な人材を確保すればいい。	男性	70 歳以上	小矢部市
元消防団員で元気な人がおられたら、万が一の時に活動できる。仮の消防団員になってもらう。	女性	70 歳以上	南砺市
企業の理解と手当を増やす。	男性	70 歳以上	富山市
地域にある企業で地域に住んでいる人に声をかけるとともに、企業に支援をしてもらう。公務員にも団員になってもらう。	男性	50～59 歳	射水市
若い頃からの消防団活動の PR や教育、指導の推進。	男性	70 歳以上	高岡市
専業農家も個人事業も少なくなった今日、企業に協力を求めたらいいと思う。	男性	70 歳以上	高岡市
この頃、団員は前よりかなり減っています。もっと会社が理解して団員が出勤しやすくすべき。協力事業所を発表すべき。	女性	70 歳以上	小矢部市
女性や学生を増やし、意見交換したりイベントを行う。	女性	60～69 歳	魚津市
本業をしつつ活動に参加する負担をもっと考えてほしい。出来る人が限られてくる。PR が必要。	女性	30～39 歳	富山市
義務教育や高校での PR をもっと努めるべき。	女性	20～29 歳	富山市
地区、事業所等に任期を決めて推薦を依頼し再任は可能。団員になると退団できず、団員の高齢定着で若者が入りにくいのでは。手当、報酬の優待を。	女性	70 歳以上	高岡市
大企業だけでなく中小、個人事業者までに、まずは情報発信が必要かと思っています。	女性	50～59 歳	高岡市
ケーブルテレビや県民向けのテレビで消防団員の活動を放送する。大学や企業、施設での避難訓練で消防団の活動 PR。	女性	60～69 歳	富山市
本業をしながら消防団員は難しい所がある。大変な事ばかりではなく、明るく楽しく、女性でも入りやすい環境であれば、たくさんの方が興味を持ってくれると思う。	女性	40～49 歳	高岡市
各地域より一人選出。	女性	60～69 歳	富山市
消防団員確保のために税金をより多く使うべきだと思う。	女性	40～49 歳	富山市
公務員になってもらう。	男性	70 歳以上	富山市
団員を 3 名選び、60 歳近くなったら次の人を地区の総会等で選ぶ。	男性	70 歳以上	入善町

自由意見	性別	年齢	居住地
子どもが減少する中、人員を確保するのであれば、やりがいなどを伝えるのではなく、一人一人が考える問題。	女性	40～49 歳	射水市
息子も団員の一人だが、ボランティア精神で参加しているように思う。増員を期待する目的からは、参加を希望しない方の意見の方が価値があると思う。	女性	60～69 歳	南砺市
消防団員や消防職員のご息子があまり入団していない実態から見ても、活動の理解が不足しているように思う。もっと地域、地区に密着した普及活動や指導が必要かと思う。夜間の火災には危険が伴い、危険が高いと思うので入団しづらいと思う。優遇する体制作りがいる。	男性	70 歳以上	富山市
消防団員の確保は分団任せから各種団体も援助するに変更。地区住民は入団勧誘訪問時、理解されず、息子には仕事が大事と断られた。消防団行事、地区住民が進んで見に来ていただける体制。地区内の保育所の先生に消防団確保の趣旨を説明し、保育児及び先生方に参加協力を得る。いずれも消防団員確保の一方策体験。子供や保護者とともにバケツリレーをする等の体験をして活動をアピール。	男性	70 歳以上	小矢部市
消防団という名前は聞いたことがありますが、何をやっているのかはほとんど知らないです。そういう人は結構いるのではないかと思うので、公民館やショッピングセンターなど、人が集まる場所に写真パネルなど活動を紹介する場があるといいのではないかと思います。消火活動や災害時の活動などは危険を伴うし、大変な活動だと思いますが、消防団員も行うのであれば処遇の見直しなどは団員の確保に大切なことだと思います。報酬などではなく活動を手助けしたいという考えの方もいらっしゃると思うので、あまり負担が多くない活動などあれば参加しやすいのではないかと思います。	女性	30～39 歳	富山市
昔は個人経営者など、自宅等付近で稼働する方しか団員になれなかったような意識があります。このような認識を払拭するために、広報活動を強力に推進することが必要かと思います。また、企業に対する協力体制の支援や団員に対する報酬の引き上げ（無料奉仕の認識排除）を実施しないと解決されないと思います。消防団の活動には頭が下がります。また、消防団と消防職員の交流、意見交換会や懇親会も必要不可欠であると思います。	男性	60～69 歳	富山市
何をしているのか PR しないとわからない。ボランティアの要素が強いと思っていたので、報酬があるのかもということも知らなかった。	女性	60～69 歳	富山市
消火の競技？などの練習を地域のグラウンドで毎年見かけるが、それ以外の活動がわからない。競技として、大会をする意味もわからない。地域のボランティア的なものと思っていた。報酬があることを初めて知った。地区が広範囲で、消防団員は足りている印象がある。仕事や子育てで、自分の時間も持てない中で参加しようとは思わない。	女性	40～49 歳	砺波市
無くなつては困るので、勧誘啓発活動を行って、地域住民、事業所、女性、学生等にも勧誘活動を行ったら良いと思う。処遇改善（報酬や出勤手当）などが必要なら、改善をしても良いと思う。	男性	60～69 歳	富山市
適切な報酬。	男性	50～59 歳	富山市
活動に見合った報酬や勤務先の理解と協力を充実させ、特に若い世代の入団活動を行う。	男性	50～59 歳	高岡市
私は 60 歳も過ぎ入団はできませんが、もう少し消防団の知名度を上げて、PR もして、団員となられる方は自分の本業をしつつの活動になるのですから、それなりの負担もあるはずなので、手当や補助金等引き上げてあげて下さい。よろしくお願い致します。 待遇等が良くなれば、成り手も増えるのではないのでしょうか。	女性	60～69 歳	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
知り合いに消防団員はいるが、どの様な活動をして、どの様な負担があるか詳しく聞いた事はない。不足している事自体を初めて知ったが、消防団員が不足して確保が必要であれば、不足している事、勧誘している事を、まず周知することが必要だと思う。現役の消防団員に勧誘してもらうのが一番早いと思う。活動内容を具体的に知らないが、内容を知った上で、徐々に少しずつ参加してみたい。	男性	50～59 歳	射水市
コロナ禍、少子化等により、団員不足はなかなか解消しない問題です。課題は、短期と長期に分けて考えて、まず、短期的には協力する地域の企業や事業所や大学に優遇措置を出して団員を確保する。また、長期的には、小中学生にしっかり必要性を勉強で教えたり、団員のエリア編成を広げて再検討するなりスリム化を図る。	男性	60～69 歳	富山市
消防団員になった方が、得なり優遇がなければ、成り手の確保は難しいと思います。	男性	20～29 歳	富山市
消防団員活動は、周辺で火災がないため、詳しく実情はわかりません。普段、消防車で巡回してもらっています。PR 活動とともに、応急手当ての講習会や炊きだしなどを体験することで、災害時以外にも消防団にお世話になり、消防団の活動が理解しやすくなると思う。また、災害時に役に立つと思う。以上です。	女性	50～59 歳	富山市
消防団員は火災が多かった昔からあったものだと理解していますが、昔と現在では、火災の発生割合や地域活動の在り方が変わっていると思っています。まずはゼロベースで消防活動の在り方をしっかり整理していただき、その結果として消防団員の活動が必要なのであれば、それに見合う報酬や名声があるべきと思います。そうでなければ、通常の仕事や家庭の時間で多忙な中、消防活動に時間を割くことには中々ならないと思います。自分の地区でも、消防団員の活動を見る機会がありますが、例えば大晦日あたりの火災予防の夜警など、年末の火災が特別多いわけではない現代にとっては（間違っていたらすいません）、実施する必要性が理解できていません（年末の火災が多かった昔の名残をひたすら前例踏襲しているだけなのでとは感じます）。そのような活動をする意義（メリット）と、そのために割く労力や時間のバランスが取れていないと思います（年末であれば、自身や家族にとってなおさら貴重な時間）。消防団員でない私から消防団員の活動を見ると上記のように感じており、物事について、意義や価値などを合理的に考える人が多い（昔より増えた）現代の人（特に若者世代）にとっては、消防団員になる意義やメリットが認識されていないのだと思います。	女性	30～39 歳	魚津市
地域活動とはいえ、報酬等の処遇は大事なことだと考える。	男性	20～29 歳	富山市
廃止すべきです。我が子は参加できないし、勧誘がきたら負担になると思います。シルバーさんや元気な方のやる気のある方にお任せするなど報酬をきちんとお支払いして、曖昧なグレーゾーンを無くしたら良いと思います。地域毎に団員を確保しなくてはならない制度も良くないと思います。	女性	40～49 歳	南砺市
そもそも、どういう活動をしているのか知らない。言われてみれば町報に情報が載っていたかな・・・程度で、記事を見た記憶すら薄い。 もし、参加したい人がいたとして、昔ながらの町内ではそういう新参者を嫌がる（自分たちのやり方に従わせる）風習がある。新参者を拒否する限り、団員は増えず、ただ高齢化していただだけだと思う。 消防団がどういう仕組みで成り立っているのか（組織・活動・報酬・会合など）の周知が必要だと思う。	女性	30～39 歳	上市町
地域を守ってくれる大切な存在だと思っています。近くの消防団員には若い世代の人が少ないような気がします。コロナが治ったら、若い人達がいるところで勧誘活動をしたらいいと思います。	女性	50～59 歳	高岡市
活動の場が出会いの場となるよう、女性（機能別）団員を増やす。	男性	50～59 歳	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
項目にもあった機能別団員の枠を拡充することで、団員の確保につながるのではないかと思います。	女性	30～39 歳	滑川市
家族が消防団員ですが、大会参加のための練習に時間がさかれ、負担が大きいに感じます。また、市町村によっては、消防団員への優遇＝買い物特典もあり、そのような待遇改善もして欲しいです。	女性	30～39 歳	富山市
消防についての知識がないので団員になるのはハードルが高いと感じます。若い内から訓練で携わる機会が自然とある環境があれば良いのかと思います。	女性	40～49 歳	富山市
就労しつつ消防団活動をする事は無理です。業務に求められる合理性も年々高くなっています。業務にも波がありどうしても必要な残業もあり、人員計画も必要分しか確保しておらず、消防団活動も管理職の立場からは容認できません。役割を隊員とで明確にし、教育等に関与するものであれば地域活動と合わせて見直す必要があると考えます。都市化や核家族化による変化にも対応を望みます。	男性	50～59 歳	魚津市
消防団員の活動や団員の確保についてですが、今回のアンケートで地域の20代～40代に話を聞くと、「活動内容が見えてこない」、「地域の誰がやっているの」、「入るのに誰に言えばいいの」、「危険だから嫌だ」等でした。やはり、地域住民（20代～40代）に対して消防団員の活動の理解や認知度を高めること及び活動内容の説明する場を設けることが大切だと思います。また、企業に働きかけ、タイアップして消防団員の加入促進と現在入団している消防団員を優遇することが大切だと思います。 それと、台風、大雨、地震等の災害時のマスメディアの情報発信です。災害救助の画像で映るのが、消防レスキュー隊、自衛隊、警察災害派遣隊の特別チームの映像です。災害時に派遣され大変なのは十分わかっていますが、もう少し消防団員、建設業の人たちもクローズアップしてもらいたい。また、消防団員の災害時の服装も見直しても良いのではないのでしょうか。昔からの火消しのイメージを大切にしておられるのもわかりますが、統一感のある現代らしい消防団員及び民間の災害派遣隊の服装にして関心を持ってもらったらどうでしょうか。 地域の消防団員はとても大切です。身近にあって、地域に精通して、心強いと思います。我々の子供時代は、火災となればすぐに駆け付けてくれて、勇ましくカッコいい存在でした。 この意識調査に関係されている方々に感謝します。意識調査の結果で、多くの消防団員が入団することを願います。思いをそのままに書きましたが、参考にしていただければ幸いです。それではよろしく願いいたします。	男性	50～59 歳	黒部市
消防団員と消防職員の違いがわかりました。今後も団員確保して地域に貢献して欲しいと思います。	男性	60～69 歳	魚津市
私の場合は、日常での接点もなく、そのような団体があることすらはっきりとは知りませんでした。私のようにあまり意識していないという人は結構多いのではないのでしょうか。そうだとすると、消防団を充実させるためには、消防団がどのような組織でどのような活動をしているかを多くの人に知ってもらうように PR を実施することがまず重要ではないかと思います。活動内容を知ること、興味を持ったり、手伝いたいと思ったりする人も出てくるのではないのでしょうか。また、皆のために真剣に取り組んでいただいている消防団の方達がきちんと報われるよう、報酬や手当などを充実させる（現状どのようになっているかは知りませんが）ことも大事なのではないかと思いました。	男性	60～69 歳	富山市
消防団活動の PR 不足。	男性	70 歳以上	氷見市
各集落の中で 2 名程度持ち回りで、2 年ほど団員になる。現在団員の方にはそのままやってもらい代表になってもらう。	男性	70 歳以上	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
消防団員でも危険を伴う活動があると思うが、団員を確保していくためには、消防団員は危険な活動をせずに、地域行事における警備活動であったり、火災予防活動など、地域に根差した防災活動をしているというイメージを持ってもらえると、危険な活動がないならという事で、団員確保にもつながるのではないかと思う。	男性	30～39 歳	富山市
1. 若年層の入団促進のため、PR活動およびアフターケアを自治体（自治会）・企業・教育機関等、全体で実施する。 2. 地域での認知度アップ。 3. 待遇改善・地位向上。	男性	60～69 歳	砺波市
訓練など時間が取れない、忙しすぎる、休日がつぶれてしまい若者は、、、やる気が大切。その気持ちを育ててほしい。	男性	60～69 歳	上市町
・消防団員のイメージアップを促進する。キツイ・厳しい等の払拭、制服を格好いいモノにする。消防団員、消防団の名前変更等、見た目や耳障りのいいものにする。 ・消防団の組織変更。年代別や作業内容別で個々に合った活動をできるようにする。シルバー人材も積極的に活用する。女性も地域の消防団に組み入れして活動する。 ・消防団の訓練や活動を地域に積極的にアピールする。（定期的に年 2 回位、消防職員がしっかりサポートする）→従来、住民運動会等で行進はありましたが、あまりパツとしませませんでした。消火訓練等もっと迫力のあるものにした方がよいと思います。 ・企業に消防団員在籍率の目標を持たせる。	男性	60～69 歳	富山市
年配の人が替わりの人を見つけないと辞められないというプレッシャーがあるように思う。それが無ければいいと思う。	女性	50～59 歳	高岡市
地域の消防団員の方々の存在は知っていたものの、活動内容は今回の意識調査で知ることになりました。消防団は地域密着、貢献、安全な街づくりを担う素晴らしい団体だと思います。私自身も若さと自由時間があれば参加してみたいとは思いますが……活動内容を見れば負担の大きさに入団決意には至りませんでした。それでも、お手伝いができるなら学校役員や地域役員期間中に消防団員のサポートもアリだと思います。体力のある若い方を集めるためには、消防団員の中での男女のマッチング、出逢いをもうけるイベントも開催されればいいと思います。	女性	40～49 歳	富山市
日々、地域の安全・安心のためにご尽力されている消防団の皆さまに感謝申し上げます。 消防団員の方が団員の勧誘に一生懸命に取り組んでいらっしゃいますが、県や市町村、消防署が中心となって、企業や自治会などを通じて積極的に勧誘やPR活動を行い、消防団員の方の負担を軽減していただきたい。	男性	40～49 歳	射水市

■その他

大変な活動を行う消防団員に感謝の意を表する意見が多くみられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
いつもご苦労様です。	女性	70歳以上	魚津市
出勤手当等、全くわからないが日々ご苦労様です。	男性	70歳以上	富山市
いつもありがとうございます。	女性	20～29歳	富山市
消防団員は何歳までできるのか。	男性	40～49歳	富山市
頑張ってください。	女性	20～29歳	富山市
いつもご苦労様です。気をつけて活動してほしい限りです。	女性	50～59歳	富山市
地域で消防団員の方々の活動を見たり聞いたりする機会があり、本当に頭が下がる思い。それぞれの地域自治体でも役目やボランティア活動があり役割分担しているが、参加できる人はみな高齢化しているのが実情。まれに若い人もいるが、職業の関係で協力できないため本当に人がいない。	女性	70歳以上	高岡市
近所で火事が発生した場合、消防車が到着するまでの間、力を貸せる人は協力するのが自然だと思うし、改めて消防団員の確保対策を今しなければならぬのか疑問です。消防署の消火活動の補助においても、時代とともに消火栓環境や消火機材も進歩していると思うので、消防団員が実際に必要なのかも考えてしまいます。	女性	50～59歳	射水市
1.報酬や出勤手当は、団員達は多くを求めている。地区を守ることを第一としている。 2.操法の順位に集中し、訓練部分が抜けている。 3.火災予防活動（地区、隣接地区）を密にして広く活動する。	男性	70歳以上	富山市
団員のワクチン接種。	男性	60～69歳	南砺市
いつもありがとうございます。	女性	30～39歳	黒部市
だいぶん前から成り手がいないことは話に聞いていたが、今の時代は特に難しいと思う。	男性	60～69歳	入善町
いつもいつも大変な任務ご苦労様です。感謝してます。ありがとうございます。くれぐれもお身体に気をつけて頑張ってください。	女性	70歳以上	高岡市
消防団員の方の活動には大変感謝しております。1、15日の予防活動ありがとうございます。たくさんの方の協力があればもっといいですね。	男性	50～59歳	射水市
消防団員のみなさんの日頃の活動に心から感謝いたしております。	男性	50～59歳	富山市
町内の消防団活動をして下さっている方にはいつも感謝しております。	女性	70歳以上	立山町
消防団員は体力に自信のある方、若い方、興味のある方が良いと思います。自分自身、体力に自信がない、考えたことがないので無理です。	女性	50～59歳	小矢部市
消防団員の活動には常日頃からとても感謝しております。	女性	60～69歳	黒部市
消防団員数の減少以前に人口減少が問題です。	女性	50～59歳	上市町
当地区の団員が地域の行事や災害の時によく活動しているので感謝している。	女性	70歳以上	氷見市
地域によって人材に限られるため、個人に対する負担が大きい。やって当たり前の風潮はない。	男性	40～49歳	南砺市
山村地区では過疎が進む。若者は仕事の都合で、外で家庭を持つ。	女性	70歳以上	富山市
災害等何かあれば医療として参加することになります。消防団員と重複するのは...	男性	60～69歳	氷見市
インターネットが使えず、豪雨等病弱者と足の悪い二人で心配。	女性	70歳以上	富山市
伝統的行事の見直し。	男性	40～49歳	入善町
残業の多い会社で勤務しているだけで精一杯で活動は難しい。	男性	60～69歳	立山町
女性は何をしているのか知りたい。	女性	50～59歳	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
消防職は公的で大変な職だと認識している。近所に消防団員がおられるが、高齢で失職は避けられない。	男性	70歳以上	富山市
今後の若者の数と、社会や意識の変化を考えれば、明らかに今までの活動はできない。消防団員の人の話を見聞きしても、良い点より大変な点が印象に残る。	男性	50～59歳	砺波市
これからは、火元に気をつける事と、これからも頑張ってください！	女性	20～29歳	富山市
人の確保は期待出来ないのでデジタル化 AI などの活用。	男性	60～69歳	黒部市
体力の衰えた今となっては応募しがたい。人にはそれぞれ与えられた、獲得した能力というものを持っていると思います。活動全部において参加というのは大変な負担と考えられます。活動範囲を特化して能力に見合う(身の丈)、自分に負担を背負い込ませないような(このことは出来るが、このことは出来ない)、新規加入者に過剰な期待を持たれない方が良いと思います。私の地域でも女性消防団員の方々が活躍されているのを見ると、大変頼もしく思います。	男性	70歳以上	富山市
大変な仕事と思います。体力が必要で危機管理を大切に行う人材で、その時の状況に合わせた的確な指示が出せる方。	男性	60～69歳	富山市
人数集めで人が増えている。いざの訓練や火災時など実働できる人が少ない。年功序列すぎて実働できている人の立場が低い。自主的な活動訓練などしたいときには、年配の方々に阻止される。納得行かないことが多い。	女性	40～49歳	富山市
消防団が単なる飲み会集団との印象を持っている近隣住民が少なからずいます。運営の自由度がある程度高いのは良いのですが、羽目を外しすぎないように釘を刺す指針も全体として必要かと思います。	男性	40～49歳	魚津市
消防団員として意識の高い人、消防に理解のある人がいい。	女性	70歳以上	高岡市
もう少し志を高く持った人に消防団員になってほしい。	女性	70歳以上	砺波市
消防団員を無くし、全て消防職員とする。本業と兼業できるものではない。職員を増やして常駐させる。したがって、団員の減少に合わせ職員を増やす。また、消防車も減らす。火災が発生した時、消防車が多すぎて1/3位は現場で消防していないのではないかとと思われる。通行の妨げになっている。	男性	70歳以上	射水市
消防団員の身分は保証されていないわりに負担が大きいですと感じます。消防部署の下請けのような仕事をしているのに、無給で働くのは非常にバランスが悪く、持続性が担保できないと考えられます。団員確保云々の前に、本来どうあるべきか時代の経過とともに市民の考え方も変化しており根本的に考え直す時期に来ているのではないのでしょうか。自由主義の日本では憲法改正でもしなければ強制力を出すことができず、それを考えるならば消防署の署員の人員を増やしてやるべきだと思います。	男性	60～69歳	富山市

結果の数表

IV. 結果の数表

問1 性別

	人	%
男性	672	43.0
女性	877	56.1
無回答	15	1.0
全体	1,564	100.0

問2 年齢

	人	%
18～29歳	152	9.7
30～39歳	151	9.7
40～49歳	267	17.1
50～59歳	248	15.9
60～69歳	347	22.2
70歳以上	397	25.4
無回答	2	0.1
全体	1,564	100.0

問3 職業

	人	%
農林漁業	40	2.6
商工サービス業	44	2.8
自由業	51	3.3
会社役員	89	5.7
管理職	82	5.2
事務職	171	10.9
技術職	225	14.4
労務職	98	6.3
パート・アルバイト	241	15.4
学生	48	3.1
主夫・主婦	204	13.0
無職	253	16.2
無回答	18	1.2
全体	1,564	100.0

問4 居住地

	人	%
富山市	604	38.6
高岡市	242	15.5
射水市	141	9.0
魚津市	76	4.9
氷見市	66	4.2
滑川市	46	2.9
黒部市	56	3.6
砺波市	72	4.6
小矢部市	46	2.9
南砺市	80	5.1
舟橋村	3	0.2
上市町	31	2.0
立山町	38	2.4
入善町	40	2.6
朝日町	18	1.2
無回答	5	0.3
全体	1,564	100.0

問5 居住環境

	人	%
市街地の住宅地区	732	46.8
団地・新興住宅地	150	9.6
商店地区	7	0.4
商店・住宅混在地区	108	6.9
工場周辺地区	20	1.3
農漁村地区	310	19.8
山村地区	157	10.0
その他	54	3.5
無回答	26	1.7
全体	1,564	100.0

問6 消防団員の活動で知っているものは何ですか。(MA)

上段：人 下段：%	合計	消 火 活 動	消 防 訓 練 な ど の 指 導	火 災 予 防 活 動	個 別 訪 問 に よ る 防 火 指 導	災 害 時 の 活 動	地 震 や 風 水 害 な ど	大 雨 時 の 警 戒 や 水 防 活 動	行 方 不 明 者 の 捜 索 活 動	応 急 手 当 の 普 及 指 導	地 域 行 事 で の 警 備 活 動	そ の 他	活 動 内 容 は 知 ら な い	無 回 答
全体	1,564	1,382	857	1,143	271	887	762	628	306	524	26	119	8	
	100.0	88.4	54.8	73.1	17.3	56.7	48.7	40.2	19.6	33.5	1.7	7.6	0.5	
性別	男性	672	604	369	514	136	409	368	306	139	254	15	47	2
		100.0	89.9	54.9	76.5	20.2	60.9	54.8	45.5	20.7	37.8	2.2	7.0	0.3
	女性	877	763	480	619	132	472	388	316	164	268	11	72	6
		100.0	87.0	54.7	70.6	15.1	53.8	44.2	36.0	18.7	30.6	1.3	8.2	0.7
無回答	15	15	8	10	3	6	6	6	3	2	0	0	0	
	100.0	100.0	53.3	66.7	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	13.3	0.0	0.0	0.0	
年齢別	18～29歳	152	117	80	93	11	64	46	33	30	33	1	26	0
		100.0	77.0	52.6	61.2	7.2	42.1	30.3	21.7	19.7	21.7	0.7	17.1	0.0
	30～39歳	151	122	62	95	11	57	44	35	19	48	2	17	0
		100.0	80.8	41.1	62.9	7.3	37.7	29.1	23.2	12.6	31.8	1.3	11.3	0.0
	40～49歳	267	236	134	177	34	131	114	85	45	87	3	21	2
		100.0	88.4	50.2	66.3	12.7	49.1	42.7	31.8	16.9	32.6	1.1	7.9	0.7
	50～59歳	248	225	143	187	48	139	113	98	45	89	4	15	0
		100.0	90.7	57.7	75.4	19.4	56.0	45.6	39.5	18.1	35.9	1.6	6.0	0.0
	60～69歳	347	318	194	276	76	225	202	163	66	126	6	17	1
		100.0	91.6	55.9	79.5	21.9	64.8	58.2	47.0	19.0	36.3	1.7	4.9	0.3
	70歳以上	397	362	242	313	90	269	241	213	101	140	10	23	5
		100.0	91.2	61.0	78.8	22.7	67.8	60.7	53.7	25.4	35.3	2.5	5.8	1.3
無回答	2	2	2	2	1	2	2	1	0	1	0	0	0	
	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
職業別	農林漁業	40	37	24	31	11	25	24	22	10	12	0	1	0
		100.0	92.5	60.0	77.5	27.5	62.5	60.0	55.0	25.0	30.0	0.0	2.5	0.0
	商工サービス業	44	35	21	33	8	19	18	17	6	15	1	4	0
		100.0	79.5	47.7	75.0	18.2	43.2	40.9	38.6	13.6	34.1	2.3	9.1	0.0
	自由業	51	46	28	40	11	27	29	18	6	18	2	6	0
		100.0	90.2	54.9	78.4	21.6	52.9	56.9	35.3	11.8	35.3	3.9	11.8	0.0
	会社役員	89	78	53	60	19	48	41	34	25	34	0	7	0
		100.0	87.6	59.6	67.4	21.3	53.9	46.1	38.2	28.1	38.2	0.0	7.9	0.0
	管理職	82	76	51	64	17	47	48	32	19	37	3	2	0
		100.0	92.7	62.2	78.0	20.7	57.3	58.5	39.0	23.2	45.1	3.7	2.4	0.0
	事務職	171	146	83	120	22	84	73	58	21	47	4	17	1
		100.0	85.4	48.5	70.2	12.9	49.1	42.7	33.9	12.3	27.5	2.3	9.9	0.6
	技術職	225	192	119	167	39	123	92	81	41	78	2	19	1
		100.0	85.3	52.9	74.2	17.3	54.7	40.9	36.0	18.2	34.7	0.9	8.4	0.4
	労務職	98	90	50	69	14	51	40	34	12	34	0	5	0
		100.0	91.8	51.0	70.4	14.3	52.0	40.8	34.7	12.2	34.7	0.0	5.1	0.0
	パート・アルバイト	241	221	134	173	35	145	118	97	45	82	3	15	0
		100.0	91.7	55.6	71.8	14.5	60.2	49.0	40.2	18.7	34.0	1.2	6.2	0.0
	学生	48	38	29	32	4	22	15	10	11	12	1	6	1
		100.0	79.2	60.4	66.7	8.3	45.8	31.3	20.8	22.9	25.0	2.1	12.5	2.1
主夫・主婦	204	178	108	155	33	123	105	86	47	60	3	14	4	
	100.0	87.3	52.9	76.0	16.2	60.3	51.5	42.2	23.0	29.4	1.5	6.9	2.0	
無職	253	230	150	185	55	167	152	134	57	88	6	20	1	
	100.0	90.9	59.3	73.1	21.7	66.0	60.1	53.0	22.5	34.8	2.4	7.9	0.4	
無回答	18	15	7	14	3	6	7	5	6	7	1	3	0	
	100.0	83.3	38.9	77.8	16.7	33.3	38.9	27.8	33.3	38.9	5.6	16.7	0.0	

上段：人 下段：%	合計	消 火 活 動	消 防 訓 練 な ど の 指 導	火 災 予 防 活 動	個 別 訪 問 に よ る 防 火 指 導	災 害 時 の 活 動	地 震 や 風 水 害 な ど	大 雨 時 の 警 戒 や 水 防 活 動	行 方 不 明 者 の 捜 索 活 動	応 急 手 当 の 普 及 指 導	地 域 行 事 で の 警 備 活 動	そ の 他	活 動 内 容 は 知 ら な い	無 回 答
全体	1,564	1,382	857	1143	271	887	762	628	306	524	26	119	8	
	100.0	88.4	54.8	73.1	17.3	56.7	48.7	40.2	19.6	33.5	1.7	7.6	0.5	
居 住 地 別	富山市	604	519	294	406	73	311	262	199	109	156	11	58	4
		100.0	85.9	48.7	67.2	12.1	51.5	43.4	32.9	18.0	25.8	1.8	9.6	0.7
	高岡市	242	210	123	175	30	135	106	87	43	80	2	21	1
		100.0	86.8	50.8	72.3	12.4	55.8	43.8	36.0	17.8	33.1	0.8	8.7	0.4
	射水市	141	128	87	107	33	88	81	49	39	58	4	5	0
		100.0	90.8	61.7	75.9	23.4	62.4	57.4	34.8	27.7	41.1	2.8	3.5	0.0
	魚津市	76	67	42	60	10	47	44	36	17	32	0	4	0
		100.0	88.2	55.3	78.9	13.2	61.8	57.9	47.4	22.4	42.1	0.0	5.3	0.0
	氷見市	66	61	36	48	10	43	32	28	7	18	1	6	0
		100.0	92.4	54.5	72.7	15.2	65.2	48.5	42.4	10.6	27.3	1.5	9.1	0.0
	滑川市	46	41	29	32	5	32	26	23	12	18	2	6	1
		100.0	89.1	63.0	69.6	10.9	69.6	56.5	50.0	26.1	39.1	4.3	13.0	2.2
	黒部市	56	53	34	41	15	33	31	25	9	22	2	2	0
		100.0	94.6	60.7	73.2	26.8	58.9	55.4	44.6	16.1	39.3	3.6	3.6	0.0
	砺波市	72	68	46	57	22	44	38	33	22	36	0	3	0
		100.0	94.4	63.9	79.2	30.6	61.1	52.8	45.8	30.6	50.0	0.0	4.2	0.0
	小矢部市	46	41	32	38	7	29	26	26	9	17	2	2	0
		100.0	89.1	69.6	82.6	15.2	63.0	56.5	56.5	19.6	37.0	4.3	4.3	0.0
	南砺市	80	72	57	67	43	49	41	47	17	41	1	6	2
		100.0	90.0	71.3	83.8	53.8	61.3	51.3	58.8	21.3	51.3	1.3	7.5	2.5
舟橋村	3	2	3	3	0	1	1	1	1	0	0	0	0	
	100.0	66.7	100.0	100.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
上市町	31	28	17	26	4	19	17	17	5	16	0	1	0	
	100.0	90.3	54.8	83.9	12.9	61.3	54.8	54.8	16.1	51.6	0.0	3.2	0.0	
立山町	38	35	20	32	6	22	20	22	5	12	1	1	0	
	100.0	92.1	52.6	84.2	15.8	57.9	52.6	57.9	13.2	31.6	2.6	2.6	0.0	
入善町	40	35	21	32	6	23	22	23	7	11	0	2	0	
	100.0	87.5	52.5	80.0	15.0	57.5	55.0	57.5	17.5	27.5	0.0	5.0	0.0	
朝日町	18	17	13	17	7	10	13	10	3	6	0	1	0	
	100.0	94.4	72.2	94.4	38.9	55.6	72.2	55.6	16.7	33.3	0.0	5.6	0.0	
無回答	5	5	3	2	0	1	2	2	1	1	0	1	0	
	100.0	100.0	60.0	40.0	0.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	
居 住 環 境 別	市街地の住宅地区	732	639	391	502	92	403	330	243	135	214	7	70	3
		100.0	87.3	53.4	68.6	12.6	55.1	45.1	33.2	18.4	29.2	1.0	9.6	0.4
	団地・新興住宅地	150	134	78	116	23	78	69	54	29	44	0	11	1
		100.0	89.3	52.0	77.3	15.3	52.0	46.0	36.0	19.3	29.3	0.0	7.3	0.7
	商店地区	7	6	4	6	3	4	3	4	2	4	0	1	0
		100.0	85.7	57.1	85.7	42.9	57.1	42.9	57.1	28.6	57.1	0.0	14.3	0.0
	商店・住宅混在地区	108	92	60	75	13	61	50	44	21	39	6	8	0
		100.0	85.2	55.6	69.4	12.0	56.5	46.3	40.7	19.4	36.1	5.6	7.4	0.0
	工場周辺地区	20	17	13	15	4	11	6	9	4	8	1	0	0
		100.0	85.0	65.0	75.0	20.0	55.0	30.0	45.0	20.0	40.0	5.0	0.0	0.0
	農漁村地区	310	290	177	255	76	202	186	166	66	135	8	11	1
		100.0	93.5	57.1	82.3	24.5	65.2	60.0	53.5	21.3	43.5	2.6	3.5	0.3
山村地区	157	138	95	117	44	91	85	79	27	61	1	12	1	
	100.0	87.9	60.5	74.5	28.0	58.0	54.1	50.3	17.2	38.9	0.6	7.6	0.6	
その他	54	47	24	40	12	26	23	23	14	18	2	4	1	
	100.0	87.0	44.4	74.1	22.2	48.1	42.6	42.6	25.9	33.3	3.7	7.4	1.9	
無回答	26	19	15	17	4	11	10	6	8	1	1	2	1	
	100.0	73.1	57.7	65.4	15.4	42.3	38.5	23.1	30.8	3.8	3.8	7.7	3.8	

問7 あなたは、各市町村の消防団に入団したいと思いますか。(SA)

上段：人 下段：%	合計	入 団 し た い	入 団 し て も よ い	入 団 し な い ・ で き な い	す で に 入 団 し て い る	こ と が あ る	過 去 に 入 団 し て い た	わ か ら な い	無 回 答
全体	1,564	4	31	1,218	22	42	193	54	
	100.0	0.3	2.0	77.9	1.4	2.7	12.3	3.5	
性別	男性	672	1	18	527	20	32	63	11
		100.0	0.1	2.7	78.4	3.0	4.8	9.4	1.6
	女性	877	3	13	681	2	9	129	40
		100.0	0.3	1.5	77.7	0.2	1.0	14.7	4.6
無回答	15	0	0	10	0	1	1	3	
	100.0	0.0	0.0	66.7	0.0	6.7	6.7	20.0	
年齢別	18～29歳	152	0	5	114	1	0	31	1
		100.0	0.0	3.3	75.0	0.7	0.0	20.4	0.7
	30～39歳	151	0	5	121	3	1	21	0
		100.0	0.0	3.3	80.1	2.0	0.7	13.9	0.0
	40～49歳	267	0	4	200	10	4	44	5
		100.0	0.0	1.5	74.9	3.7	1.5	16.5	1.9
	50～59歳	248	0	7	194	6	4	35	2
		100.0	0.0	2.8	78.2	2.4	1.6	14.1	0.8
	60～69歳	347	1	7	281	1	22	29	6
		100.0	0.3	2.0	81.0	0.3	6.3	8.4	1.7
	70歳以上	397	3	3	307	1	11	32	40
		100.0	0.8	0.8	77.3	0.3	2.8	8.1	10.1
	無回答	2	0	0	1	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
職業別	農林漁業	40	0	1	32	0	3	3	1
		100.0	0.0	2.5	80.0	0.0	7.5	7.5	2.5
	商工サービス業	44	0	0	35	1	1	6	1
		100.0	0.0	0.0	79.5	2.3	2.3	13.6	2.3
	自由業	51	0	0	41	1	3	4	2
		100.0	0.0	0.0	80.4	2.0	5.9	7.8	3.9
	会社役員	89	0	0	77	0	3	8	1
		100.0	0.0	0.0	86.5	0.0	3.4	9.0	1.1
	管理職	82	1	1	68	4	0	7	1
		100.0	1.2	1.2	82.9	4.9	0.0	8.5	1.2
	事務職	171	1	6	130	1	3	30	0
		100.0	0.6	3.5	76.0	0.6	1.8	17.5	0.0
	技術職	225	0	5	166	13	8	27	6
		100.0	0.0	2.2	73.8	5.8	3.6	12.0	2.7
	労務職	98	0	5	68	1	6	17	1
		100.0	0.0	5.1	69.4	1.0	6.1	17.3	1.0
	パート・アルバイト	241	1	3	186	0	9	35	7
		100.0	0.4	1.2	77.2	0.0	3.7	14.5	2.9
	学生	48	0	3	32	0	0	12	1
		100.0	0.0	6.3	66.7	0.0	0.0	25.0	2.1
主夫・主婦	204	1	1	161	1	2	26	12	
	100.0	0.5	0.5	78.9	0.5	1.0	12.7	5.9	
無職	253	0	3	208	0	4	18	20	
	100.0	0.0	1.2	82.2	0.0	1.6	7.1	7.9	
無回答	18	0	3	14	0	0	0	1	
	100.0	0.0	16.7	77.8	0.0	0.0	0.0	5.6	

上段：人 下段：%	合計	入 団 し た い	入 団 し て も よ い	勤 誘 が あ れ ば い い	入 団 し な い ・ 勤 誘 が あ つ て も い い	す で に 入 団 し て い る	こ と が あ る こ と が あ る	過 去 に 入 団 し て い た	わ か ら な い	無 回 答	
全体	1,564 100.0	4 0.3	31 2.0	1,218 77.9	22 1.4	42 2.7	193 12.3	54 3.5			
居 住 地 別	富山市	604 100.0	3 0.5	14 2.3	466 77.2	5 0.8	9 1.5	83 13.7	24 4.0		
	高岡市	242 100.0	0 0.0	5 2.1	191 78.9	3 1.2	4 1.7	31 12.8	8 3.3		
	射水市	141 100.0	1 0.7	3 2.1	112 79.4	1 0.7	1 0.7	20 14.2	3 2.1		
	魚津市	76 100.0	0 0.0	3 3.9	60 78.9	2 2.6	2 2.6	5 6.6	4 5.3		
	氷見市	66 100.0	0 0.0	0 0.0	52 78.8	0 0.0	3 4.5	10 15.2	1 1.5		
	滑川市	46 100.0	0 0.0	0 0.0	35 76.1	3 6.5	3 6.5	4 8.7	1 2.2		
	黒部市	56 100.0	0 0.0	0 0.0	44 78.6	2 3.6	1 1.8	8 14.3	1 1.8		
	砺波市	72 100.0	0 0.0	0 0.0	62 86.1	1 1.4	2 2.8	7 9.7	0 0.0		
	小矢部市	46 100.0	0 0.0	0 0.0	39 84.8	0 0.0	2 4.3	4 8.7	1 2.2		
	南砺市	80 100.0	0 0.0	3 3.8	52 65.0	3 3.8	8 10.0	9 11.3	5 6.3		
	舟橋村	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0		
	上市町	31 100.0	0 0.0	0 0.0	27 87.1	0 0.0	1 3.2	2 6.5	1 3.2		
	立山町	38 100.0	0 0.0	1 2.6	28 73.7	0 0.0	2 5.3	5 13.2	2 5.3		
	入善町	40 100.0	0 0.0	1 2.5	29 72.5	2 5.0	4 10.0	2 5.0	2 5.0		
	朝日町	18 100.0	0 0.0	0 0.0	16 88.9	0 0.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0		
	無回答	5 100.0	0 0.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0		
	居 住 環 境 別	市街地の住宅地区	732 100.0	1 0.1	17 2.3	583 79.6	7 1.0	7 1.0	92 12.6	25 3.4	
		団地・新興住宅地	150 100.0	0 0.0	2 1.3	116 77.3	0 0.0	5 3.3	22 14.7	5 3.3	
		商店地区	7 100.0	0 0.0	0 0.0	5 71.4	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	
		商店・住宅混在地区	108 100.0	1 0.9	3 2.8	88 81.5	0 0.0	1 0.9	14 13.0	1 0.9	
工場周辺地区		20 100.0	0 0.0	1 5.0	15 75.0	0 0.0	0 0.0	3 15.0	1 5.0		
農漁村地区		310 100.0	1 0.3	4 1.3	247 79.7	6 1.9	12 3.9	31 10.0	9 2.9		
山村地区		157 100.0	0 0.0	2 1.3	107 68.2	6 3.8	15 9.6	21 13.4	6 3.8		
その他		54 100.0	1 1.9	1 1.9	39 72.2	2 3.7	1 1.9	7 13.0	3 5.6		
無回答		26 100.0	0 0.0	1 3.8	18 69.2	0 0.0	1 3.8	3 11.5	3 11.5		

問8 あなたが入団しようと思わない理由は何ですか。(MA)

上段：人 下段：%	合計	年 齢 的 ・ 体 力 的 に 厳 し い	家 族 に 負 担 が か か る	支 障 が あ る 行 事 が 多 く 本 業 に	訓 練 や 印 象 が あ る	危 険 な 活 動 を 行 う と い う	自 分 の 時 間 が 少 な く な る	集 団 行 動 が 煩 わ し い	良 報 酬 や 出 勤 手 当 な ど の 待 遇 が あ る	活 動 の 内 容 が よ く わ か ら な い	消 防 職 員 に ま か せ れ ば よ い	そ の 他	無 回 答
全体	1218	939	291	387	175	257	120	63	166	74	83	5	
	100.0	77.1	23.9	31.8	14.4	21.1	9.9	5.2	13.6	6.1	6.8	0.4	
性別	男性	527	381	103	203	57	118	68	39	55	35	39	3
		100.0	72.3	19.5	38.5	10.8	22.4	12.9	7.4	10.4	6.6	7.4	0.6
	女性	681	552	186	181	117	135	49	23	109	37	43	2
		100.0	81.1	27.3	26.6	17.2	19.8	7.2	3.4	16.0	5.4	6.3	0.3
無回答	10	6	2	3	1	4	3	1	2	2	1	0	
	100.0	60.0	20.0	30.0	10.0	40.0	30.0	10.0	20.0	20.0	10.0	0.0	
年齢別	18～29歳	114	38	24	54	27	52	21	10	40	10	13	0
		100.0	33.3	21.1	47.4	23.7	45.6	18.4	8.8	35.1	8.8	11.4	0.0
	30～39歳	121	41	60	66	25	60	21	17	33	19	13	1
		100.0	33.9	49.6	54.5	20.7	49.6	17.4	14.0	27.3	15.7	10.7	0.8
	40～49歳	200	125	94	107	36	62	36	12	35	13	19	1
		100.0	62.5	47.0	53.5	18.0	31.0	18.0	6.0	17.5	6.5	9.5	0.5
	50～59歳	194	166	54	92	31	40	20	6	23	9	12	0
		100.0	85.6	27.8	47.4	16.0	20.6	10.3	3.1	11.9	4.6	6.2	0.0
	60～69歳	281	268	43	48	40	31	14	15	20	11	15	1
		100.0	95.4	15.3	17.1	14.2	11.0	5.0	5.3	7.1	3.9	5.3	0.4
70歳以上	307	301	16	19	16	12	8	3	15	12	11	2	
	100.0	98.0	5.2	6.2	5.2	3.9	2.6	1.0	4.9	3.9	3.6	0.7	
無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
職業別	農林漁業	32	29	4	6	4	5	2	2	1	5	1	0
		100.0	90.6	12.5	18.8	12.5	15.6	6.3	6.3	3.1	15.6	3.1	0.0
	商工サービス業	35	28	7	9	2	5	5	1	4	2	3	0
		100.0	80.0	20.0	25.7	5.7	14.3	14.3	2.9	11.4	5.7	8.6	0.0
	自由業	41	34	8	16	5	2	3	1	3	1	1	0
		100.0	82.9	19.5	39.0	12.2	4.9	7.3	2.4	7.3	2.4	2.4	0.0
	会社役員	77	47	20	37	8	19	4	4	10	3	4	0
		100.0	61.0	26.0	48.1	10.4	24.7	5.2	5.2	13.0	3.9	5.2	0.0
	管理職	68	48	22	40	3	15	10	5	7	2	11	0
		100.0	70.6	32.4	58.8	4.4	22.1	14.7	7.4	10.3	2.9	16.2	0.0
	事務職	130	82	47	59	32	46	27	9	34	12	11	0
		100.0	63.1	36.2	45.4	24.6	35.4	20.8	6.9	26.2	9.2	8.5	0.0
	技術職	166	103	54	94	30	59	30	18	29	13	10	0
		100.0	62.0	32.5	56.6	18.1	35.5	18.1	10.8	17.5	7.8	6.0	0.0
	労務職	68	42	20	38	6	16	4	4	8	6	2	1
		100.0	61.8	29.4	55.9	8.8	23.5	5.9	5.9	11.8	8.8	2.9	1.5
	パート・アルバイト	186	152	67	54	38	42	20	7	28	12	11	0
		100.0	81.7	36.0	29.0	20.4	22.6	10.8	3.8	15.1	6.5	5.9	0.0
	学生	32	10	3	16	7	12	3	3	13	1	2	1
		100.0	31.3	9.4	50.0	21.9	37.5	9.4	9.4	40.6	3.1	6.3	3.1
主夫・主婦	161	154	25	3	21	16	2	3	11	3	9	1	
	100.0	95.7	15.5	1.9	13.0	9.9	1.2	1.9	6.8	1.9	5.6	0.6	
無職	208	200	12	11	19	16	10	6	15	12	14	2	
	100.0	96.2	5.8	5.3	9.1	7.7	4.8	2.9	7.2	5.8	6.7	1.0	
無回答	14	10	2	4	0	4	0	0	3	2	4	0	
	100.0	71.4	14.3	28.6	0.0	28.6	0.0	0.0	21.4	14.3	28.6	0.0	

上段：人 下段：%	合計	年 齡 的 ・ 体 力 的 に 厳 し い	家 族 に 負 担 が か か る	支 障 が あ る 訓 練 や 行 事 が 多 く 本 業 に	危 険 な 活 動 を 行 う と い う 印 象 が あ る	自 分 の 時 間 が 少 な く な る	集 団 行 動 が 煩 わ し い	良 く な い と い う 印 象 が あ る 報 酬 や 出 動 手 当 な ど の 待 遇 が	活 動 の 内 容 が よ く わ か ら な い	消 防 職 員 に ま か せ れ ば よ い	そ の 他	無 回 答	
全体	1,218	939	291	387	175	257	120	63	166	74	83	5	
	100.0	77.1	23.9	31.8	14.4	21.1	9.9	5.2	13.6	6.1	6.8	0.4	
居 住 地 別	富山市	466	352	113	142	85	111	47	24	75	32	26	1
		100.0	75.5	24.2	30.5	18.2	23.8	10.1	5.2	16.1	6.9	5.6	0.2
	高岡市	191	150	46	59	24	34	17	9	26	7	16	0
		100.0	78.5	24.1	30.9	12.6	17.8	8.9	4.7	13.6	3.7	8.4	0.0
	射水市	112	90	24	37	17	22	12	5	18	6	8	1
		100.0	80.4	21.4	33.0	15.2	19.6	10.7	4.5	16.1	5.4	7.1	0.9
	魚津市	60	47	15	17	4	12	5	5	5	2	4	0
		100.0	78.3	25.0	28.3	6.7	20.0	8.3	8.3	8.3	3.3	6.7	0.0
	氷見市	52	37	13	20	9	9	8	1	7	5	1	1
		100.0	71.2	25.0	38.5	17.3	17.3	15.4	1.9	13.5	9.6	1.9	1.9
	滑川市	35	26	10	11	4	8	2	1	4	3	6	0
		100.0	74.3	28.6	31.4	11.4	22.9	5.7	2.9	11.4	8.6	17.1	0.0
	黒部市	44	30	8	15	3	9	5	3	4	5	3	0
		100.0	68.2	18.2	34.1	6.8	20.5	11.4	6.8	9.1	11.4	6.8	0.0
	砺波市	62	48	17	26	5	15	6	3	8	2	4	0
		100.0	77.4	27.4	41.9	8.1	24.2	9.7	4.8	12.9	3.2	6.5	0.0
	小矢部市	39	29	8	12	9	7	4	5	4	5	7	0
		100.0	74.4	20.5	30.8	23.1	17.9	10.3	12.8	10.3	12.8	17.9	0.0
	南砺市	52	44	14	21	6	13	4	3	4	5	2	2
		100.0	84.6	26.9	40.4	11.5	25.0	7.7	5.8	7.7	9.6	3.8	3.8
舟橋村	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
上市町	27	20	5	9	4	8	5	1	3	0	0	0	
	100.0	74.1	18.5	33.3	14.8	29.6	18.5	3.7	11.1	0.0	0.0	0.0	
立山町	28	24	7	5	2	4	2	2	1	1	2	0	
	100.0	85.7	25.0	17.9	7.1	14.3	7.1	7.1	3.6	3.6	7.1	0.0	
入善町	29	23	7	8	3	5	1	1	4	0	3	0	
	100.0	79.3	24.1	27.6	10.3	17.2	3.4	3.4	13.8	0.0	10.3	0.0	
朝日町	16	14	3	4	0	0	2	0	2	1	1	0	
	100.0	87.5	18.8	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	6.3	6.3	0.0	
無回答	3	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	100.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	
居 住 環 境 別	市街地の住宅地区	583	436	146	208	93	130	58	32	97	37	38	2
		100.0	74.8	25.0	35.7	16.0	22.3	9.9	5.5	16.6	6.3	6.5	0.3
	団地・新興住宅地	116	82	32	41	13	30	15	5	19	7	9	1
		100.0	70.7	27.6	35.3	11.2	25.9	12.9	4.3	16.4	6.0	7.8	0.9
	商店地区	5	4	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0
		100.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	商店・住宅混在地区	88	74	16	22	13	10	5	1	5	5	4	0
		100.0	84.1	18.2	25.0	14.8	11.4	5.7	1.1	5.7	5.7	4.5	0.0
	工場周辺地区	15	10	5	8	3	4	4	1	1	0	2	0
		100.0	66.7	33.3	53.3	20.0	26.7	26.7	6.7	6.7	0.0	13.3	0.0
	農漁村地区	247	216	52	60	28	45	13	14	24	16	16	0
		100.0	87.4	21.1	24.3	11.3	18.2	5.3	5.7	9.7	6.5	6.5	0.0
	山村地区	107	75	30	35	16	24	10	5	10	5	6	2
	100.0	70.1	28.0	32.7	15.0	22.4	9.3	4.7	9.3	4.7	5.6	1.9	
その他	39	29	7	9	7	9	9	4	8	3	4	0	
	100.0	74.4	17.9	23.1	17.9	23.1	23.1	10.3	20.5	7.7	10.3	0.0	
無回答	18	13	3	3	2	5	6	1	2	0	3	0	
	100.0	72.2	16.7	16.7	11.1	27.8	33.3	5.6	11.1	0.0	16.7	0.0	

問9 あなたが消防団員として活動を行っている（行っていた）中で不満や困ったことはどれですか。（MA：3）

上段：人 下段：%	合計	危険性が高い	火災や水防活動で不足している	資機材や装備品が多い	団行事が多い	負担が大きい	ポンプ操作訓練の本業に支障がある	家族に負担がかかる	報酬や手当が少ない	自分の時間がとれない	知られていない	消防団の活動が評価されていない	消防団の活動が評価されていない	その他	無回答
全体	64 100.0	10 15.6	8 12.5	20 31.3	23 35.9	15 23.4	7 10.9	12 18.8	15 23.4	14 21.9	17 26.6	6 9.4	4 6.3		
性別	男性	52 100.0	8 15.4	8 15.4	16 30.8	21 40.4	13 25.0	6 11.5	11 21.2	13 25.0	9 17.3	12 23.1	5 9.6	4 7.7	
	女性	11 100.0	2 18.2	0 0.0	4 36.4	2 18.2	2 18.2	1 9.1	1 9.1	2 18.2	5 45.5	5 45.5	0 0.0	0 0.0	
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	
年齢別	18～29歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	30～39歳	4 100.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	
	40～49歳	14 100.0	2 14.3	0 0.0	4 28.6	5 35.7	4 28.6	1 7.1	3 21.4	2 14.3	3 21.4	4 28.6	2 14.3	1 7.1	
	50～59歳	10 100.0	0 0.0	3 30.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	
	60～69歳	23 100.0	5 21.7	2 8.7	7 30.4	7 30.4	4 17.4	4 17.4	5 21.7	7 30.4	5 21.7	4 17.4	2 8.7	3 13.0	
	70歳以上	12 100.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	3 25.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	4 33.3	7 58.3	1 8.3	0 0.0	
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
職業別	農林漁業	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	
	商工サービス業	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	自由業	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	会社役員	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	
	管理職	4 100.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	
	事務職	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	技術職	21 100.0	2 9.5	1 4.8	9 42.9	8 38.1	6 28.6	1 4.8	8 38.1	3 14.3	5 23.8	8 38.1	3 14.3	1 4.8	
	労務職	7 100.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6	3 42.9	3 42.9	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	
	パート・アルバイト	9 100.0	2 22.2	0 0.0	5 55.6	4 44.4	2 22.2	0 0.0	0 0.0	3 33.3	3 33.3	2 22.2	0 0.0	0 0.0	
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	主夫・主婦	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	3 100.0	0 0.0	0 0.0	
	無職	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

上段：人 下段：%	合計	危険 性 が 高 い	火 災 や 水 防 活 動 で	不 足 し て い る	資 機 材 や 装 備 品 が	団 行 事 が 多 い	負 担 が 大 き い	ポ ン プ 操 法 訓 練 の	本 業 に 支 障 が あ る	家 族 に 負 担 が か か る	報 酬 や 手 当 が 少 な い	自 分 の 時 間 が と れ な い	知 ら れ て い な い	消 防 団 の 活 動 が	評 価 さ れ て い な い	消 防 団 の 活 動 が	そ の 他	無 回 答	
全体	64 100.0	10 15.6	8 12.5	20 31.3	23 35.9	15 23.4	7 10.9	12 18.8	15 23.4	14 21.9	17 26.6	6 9.4	4 6.3						
居住地別	富山市	14 100.0	1 7.1	2 14.3	6 42.9	7 50.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1	1 7.1	4 28.6	5 35.7	1 7.1	1 7.1					
	高岡市	7 100.0	1 14.3	1 14.3	4 57.1	3 42.9	2 28.6	0 0.0	0 0.0	2 28.6	2 28.6	2 28.6	1 14.3	0 0.0					
	射水市	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0					
	魚津市	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0					
	氷見市	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0					
	滑川市	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	3 50.0	2 33.3	2 33.3	3 50.0	0 0.0	0 0.0					
	黒部市	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0					
	砺波市	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3					
	小矢部市	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0					
	南砺市	11 100.0	3 27.3	0 0.0	4 36.4	6 54.5	2 18.2	1 9.1	2 18.2	3 27.3	2 18.2	3 27.3	1 9.1	1 9.1					
	舟橋村	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0					
	上市町	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0					
	立山町	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0					
	入善町	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0					
	朝日町	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0					
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0					
	居住環境別	市街地の住宅地区	14 100.0	2 14.3	2 14.3	7 50.0	7 50.0	2 14.3	1 7.1	3 21.4	6 42.9	2 14.3	3 21.4	1 7.1	1 7.1				
		団地・新興住宅地	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0				
		商店地区	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0				
		商店・住宅混在地区	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0				
工場周辺地区		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0					
農漁村地区		18 100.0	2 11.1	2 11.1	5 27.8	8 44.4	4 22.2	2 11.1	5 27.8	5 27.8	6 33.3	6 33.3	1 5.6	0 0.0					
山村地区		21 100.0	5 23.8	3 14.3	5 23.8	6 28.6	6 28.6	2 9.5	4 19.0	1 4.8	5 23.8	5 23.8	2 9.5	3 14.3					
その他		3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0					
無回答		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0					

問 10 今後、消防団員にどのような活動を期待しますか。(MA : 3)

上段：人 下段：%		合計	消 火 活 動	消 防 訓 練 な ど の 指 導	火 災 予 防 活 動	防 火 指 導 個 別 訪 問 に よ る	災 害 時 の 活 動	地 震 や 風 水 害 な ど	水 防 活 動	大 雨 時 の 警 戒 や	行 方 不 明 者 の 捜 索 活 動	応 急 手 当 の 普 及 指 導	地 域 行 事 で の 警 備 活 動	そ の 他	無 回 答
全体		1,564	957	313	606	274	764	537	233	176	149	45	134		
		100.0	61.2	20.0	38.7	17.5	48.8	34.3	14.9	11.3	9.5	2.9	8.6		
性別	男性	672	431	133	254	84	312	214	115	55	58	21	65		
		100.0	64.1	19.8	37.8	12.5	46.4	31.8	17.1	8.2	8.6	3.1	9.7		
	女性	877	515	177	348	190	447	318	114	120	88	24	68		
	100.0	58.7	20.2	39.7	21.7	51.0	36.3	13.0	13.7	10.0	2.7	7.8			
	無回答	15	11	3	4	0	5	5	4	1	3	0	1		
	100.0	73.3	20.0	26.7	0.0	33.3	33.3	26.7	6.7	20.0	0.0	6.7			
年齢別	18～29歳	152	99	37	61	24	71	40	22	27	9	7	3		
		100.0	65.1	24.3	40.1	15.8	46.7	26.3	14.5	17.8	5.9	4.6	2.0		
	30～39歳	151	88	23	49	23	72	49	23	18	26	5	9		
		100.0	58.3	15.2	32.5	15.2	47.7	32.5	15.2	11.9	17.2	3.3	6.0		
	40～49歳	267	171	66	89	35	129	94	47	26	24	9	12		
		100.0	64.0	24.7	33.3	13.1	48.3	35.2	17.6	9.7	9.0	3.4	4.5		
	50～59歳	248	150	49	103	55	120	102	42	34	24	6	13		
		100.0	60.5	19.8	41.5	22.2	48.4	41.1	16.9	13.7	9.7	2.4	5.2		
	60～69歳	347	208	59	148	59	181	114	51	38	30	9	41		
		100.0	59.9	17.0	42.7	17.0	52.2	32.9	14.7	11.0	8.6	2.6	11.8		
70歳以上	397	240	79	155	77	189	138	48	33	35	9	56			
	100.0	60.5	19.9	39.0	19.4	47.6	34.8	12.1	8.3	8.8	2.3	14.1			
	無回答	2	1	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0		
	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0			
職業別	農林漁業	40	21	6	17	8	19	15	8	5	1	1	7		
		100.0	52.5	15.0	42.5	20.0	47.5	37.5	20.0	12.5	2.5	2.5	17.5		
	商工サービス業	44	28	11	16	8	22	14	13	6	2	0	2		
		100.0	63.6	25.0	36.4	18.2	50.0	31.8	29.5	13.6	4.5	0.0	4.5		
	自由業	51	29	10	17	8	24	23	6	5	9	1	6		
		100.0	56.9	19.6	33.3	15.7	47.1	45.1	11.8	9.8	17.6	2.0	11.8		
	会社役員	89	58	21	34	17	37	30	20	14	8	3	5		
		100.0	65.2	23.6	38.2	19.1	41.6	33.7	22.5	15.7	9.0	3.4	5.6		
	管理職	82	58	21	36	9	41	30	13	7	8	3	5		
		100.0	70.7	25.6	43.9	11.0	50.0	36.6	15.9	8.5	9.8	3.7	6.1		
	事務職	171	97	29	48	35	85	64	34	18	18	5	8		
		100.0	56.7	17.0	28.1	20.5	49.7	37.4	19.9	10.5	10.5	2.9	4.7		
	技術職	225	135	44	86	37	112	84	35	26	25	4	12		
		100.0	60.0	19.6	38.2	16.4	49.8	37.3	15.6	11.6	11.1	1.8	5.3		
	労務職	98	51	16	41	15	43	33	19	9	9	5	13		
		100.0	52.0	16.3	41.8	15.3	43.9	33.7	19.4	9.2	9.2	5.1	13.3		
	パート・アルバイト	241	156	51	94	45	130	74	26	32	22	8	22		
	100.0	64.7	21.2	39.0	18.7	53.9	30.7	10.8	13.3	9.1	3.3	9.1			
学生	48	36	17	21	10	20	11	5	8	4	1	0			
	100.0	75.0	35.4	43.8	20.8	41.7	22.9	10.4	16.7	8.3	2.1	0.0			
主夫・主婦	204	113	32	90	39	100	67	19	22	19	5	24			
	100.0	55.4	15.7	44.1	19.1	49.0	32.8	9.3	10.8	9.3	2.5	11.8			
無職	253	167	54	100	39	124	88	34	18	23	7	29			
	100.0	66.0	21.3	39.5	15.4	49.0	34.8	13.4	7.1	9.1	2.8	11.5			
	無回答	18	8	1	6	4	7	4	1	6	1	2	1		
	100.0	44.4	5.6	33.3	22.2	38.9	22.2	5.6	33.3	5.6	11.1	5.6			

上段：人 下段：%	合計	消 火 活 動	消 防 訓 練 な ど の 指 導	火 災 予 防 活 動	防 火 指 導 に よ る 個 別 訪 問	災 害 時 の 活 動 や 風 水 害 な ど	水 防 活 動	大 雨 時 の 警 戒 や	行 方 不 明 者 の 捜 索 活 動	応 急 手 当 の 普 及 指 導	地 域 行 事 で の 警 備 活 動	そ の 他	無 回 答
全体	1,564	957	313	606	274	764	537	233	176	149	45	134	
	100.0	61.2	20.0	38.7	17.5	48.8	34.3	14.9	11.3	9.5	2.9	8.6	
居 住 地 別	富山市	604	349	120	231	93	299	203	85	71	53	17	54
		100.0	57.8	19.9	38.2	15.4	49.5	33.6	14.1	11.8	8.8	2.8	8.9
	高岡市	242	163	57	86	43	124	88	33	31	23	3	17
		100.0	67.4	23.6	35.5	17.8	51.2	36.4	13.6	12.8	9.5	1.2	7.0
	射水市	141	81	26	58	29	80	51	22	23	25	3	10
		100.0	57.4	18.4	41.1	20.6	56.7	36.2	15.6	16.3	17.7	2.1	7.1
	魚津市	76	46	19	25	8	41	25	11	5	7	3	7
		100.0	60.5	25.0	32.9	10.5	53.9	32.9	14.5	6.6	9.2	3.9	9.2
	氷見市	66	43	8	23	14	32	28	12	3	5	5	5
		100.0	65.2	12.1	34.8	21.2	48.5	42.4	18.2	4.5	7.6	7.6	7.6
	滑川市	46	29	7	23	8	23	16	9	5	2	2	3
		100.0	63.0	15.2	50.0	17.4	50.0	34.8	19.6	10.9	4.3	4.3	6.5
	黒部市	56	35	16	20	20	19	16	10	5	4	3	4
		100.0	62.5	28.6	35.7	35.7	33.9	28.6	17.9	8.9	7.1	5.4	7.1
	砺波市	72	45	11	28	14	34	24	8	6	6	2	7
		100.0	62.5	15.3	38.9	19.4	47.2	33.3	11.1	8.3	8.3	2.8	9.7
	小矢部市	46	31	11	22	7	19	10	8	7	4	2	3
		100.0	67.4	23.9	47.8	15.2	41.3	21.7	17.4	15.2	8.7	4.3	6.5
	南砺市	80	52	14	39	15	34	27	9	9	9	3	6
		100.0	65.0	17.5	48.8	18.8	42.5	33.8	11.3	11.3	11.3	3.8	7.5
舟橋村	3	0	1	2	1	1	2	0	2	0	0	0	
	100.0	0.0	33.3	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	
上市町	31	22	7	12	3	18	12	7	1	2	1	4	
	100.0	71.0	22.6	38.7	9.7	58.1	38.7	22.6	3.2	6.5	3.2	12.9	
立山町	38	22	6	17	8	15	13	5	3	4	0	4	
	100.0	57.9	15.8	44.7	21.1	39.5	34.2	13.2	7.9	10.5	0.0	10.5	
入善町	40	24	6	12	5	15	13	12	2	3	1	6	
	100.0	60.0	15.0	30.0	12.5	37.5	32.5	30.0	5.0	7.5	2.5	15.0	
朝日町	18	13	4	8	4	8	7	1	1	2	0	3	
	100.0	72.2	22.2	44.4	22.2	44.4	38.9	5.6	5.6	11.1	0.0	16.7	
無回答	5	2	0	0	2	2	2	1	2	0	0	1	
	100.0	40.0	0.0	0.0	40.0	40.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	
居 住 環 境 別	市街地の住宅地区	732	439	152	264	125	359	255	98	80	76	23	60
		100.0	60.0	20.8	36.1	17.1	49.0	34.8	13.4	10.9	10.4	3.1	8.2
	団地・新興住宅地	150	109	33	57	23	88	58	25	11	17	5	5
		100.0	72.7	22.0	38.0	15.3	58.7	38.7	16.7	7.3	11.3	3.3	3.3
	商店地区	7	4	2	1	1	2	2	0	0	0	0	2
		100.0	57.1	28.6	14.3	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6
	商店・住宅混在地区	108	62	21	47	22	56	32	18	14	11	5	7
		100.0	57.4	19.4	43.5	20.4	51.9	29.6	16.7	13.0	10.2	4.6	6.5
	工場周辺地区	20	10	6	7	4	13	3	2	5	2	0	1
		100.0	50.0	30.0	35.0	20.0	65.0	15.0	10.0	25.0	10.0	0.0	5.0
	農漁村地区	310	199	61	136	48	143	110	54	31	23	7	31
		100.0	64.2	19.7	43.9	15.5	46.1	35.5	17.4	10.0	7.4	2.3	10.0
	山村地区	157	93	28	63	33	73	49	27	20	13	3	16
		100.0	59.2	17.8	40.1	21.0	46.5	31.2	17.2	12.7	8.3	1.9	10.2
その他	54	32	8	22	9	18	16	6	8	6	1	11	
	100.0	59.3	14.8	40.7	16.7	33.3	29.6	11.1	14.8	11.1	1.9	20.4	
無回答	26	9	2	9	9	12	12	3	7	1	1	1	
	100.0	34.6	7.7	34.6	34.6	46.2	46.2	11.5	26.9	3.8	3.8	3.8	

問 11 消防団員はどのようにしたら増加すると思いますか。(MA : 3)

上段：人 下段：%	合計	地域 理解や 住民に 対して 消防団 員の活 動の高 め	も と 大 々 的 に 行 う	企 業 に も 協 力 を 求 め て 勤 務 活 動 を	消 防 団 員 と の 対 話 の 機 会 を つ く る	仮 入 団 な ど 、 体 験 で き る 制 度 の 導 入 や	消 防 団 員 を 雇 用 す る 事 業 所 を 優 遇 す る	活 動 や 訓 練 な ど を 見 直 し て 負 担 を	女 性 や 学 生 な ど の 機 能 別 団 員 を 増 や す	待 遇 を 良 く す る	報 酬 や 出 勤 手 当 な ど を 引 き 上 げ て	そ の 他	無 回 答
全体	1,564 100.0	740 47.3	567 36.3	484 30.9	362 23.1	496 31.7	439 28.1	752 48.1	55 3.5	47 3.0			
性別	男性	672 100.0	282 42.0	258 38.4	168 25.0	188 28.0	229 34.1	152 22.6	368 54.8	31 4.6	14 2.1		
	女性	877 100.0	454 51.8	304 34.7	312 35.6	172 19.6	261 29.8	284 32.4	376 42.9	24 2.7	33 3.8		
	無回答	15 100.0	4 26.7	5 33.3	4 26.7	2 13.3	6 40.0	3 20.0	8 53.3	0 0.0	0 0.0		
年齢別	18～29歳	152 100.0	82 53.9	38 25.0	67 44.1	25 16.4	42 27.6	39 25.7	79 52.0	7 4.6	2 1.3		
	30～39歳	151 100.0	73 48.3	48 31.8	49 32.5	25 16.6	56 37.1	34 22.5	86 57.0	2 1.3	0 0.0		
	40～49歳	267 100.0	101 37.8	85 31.8	77 28.8	62 23.2	111 41.6	54 20.2	154 57.7	13 4.9	4 1.5		
	50～59歳	248 100.0	100 40.3	99 39.9	85 34.3	53 21.4	81 32.7	64 25.8	127 51.2	12 4.8	3 1.2		
	60～69歳	347 100.0	161 46.4	142 40.9	92 26.5	96 27.7	104 30.0	123 35.4	162 46.7	12 3.5	8 2.3		
	70歳以上	397 100.0	221 55.7	154 38.8	113 28.5	101 25.4	101 25.4	124 31.2	144 36.3	9 2.3	30 7.6		
	無回答	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
職業別	農林漁業	40 100.0	19 47.5	15 37.5	9 22.5	7 17.5	18 45.0	12 30.0	18 45.0	1 2.5	3 7.5		
	商工サービス業	44 100.0	17 38.6	18 40.9	15 34.1	9 20.5	15 34.1	11 25.0	26 59.1	1 2.3	0 0.0		
	自由業	51 100.0	21 41.2	18 35.3	9 17.6	18 35.3	14 27.5	20 39.2	21 41.2	4 7.8	2 3.9		
	会社役員	89 100.0	42 47.2	29 32.6	27 30.3	21 23.6	30 33.7	22 24.7	46 51.7	3 3.4	2 2.2		
	管理職	82 100.0	26 31.7	38 46.3	20 24.4	25 30.5	25 30.5	17 20.7	46 56.1	5 6.1	2 2.4		
	事務職	171 100.0	74 43.3	60 35.1	46 26.9	39 22.8	66 38.6	43 25.1	94 55.0	4 2.3	1 0.6		
	技術職	225 100.0	105 46.7	78 34.7	83 36.9	56 24.9	69 30.7	45 20.0	124 55.1	10 4.4	1 0.4		
	労務職	98 100.0	40 40.8	32 32.7	33 33.7	19 19.4	37 37.8	28 28.6	47 48.0	3 3.1	1 1.0		
	パート・アルバイト	241 100.0	121 50.2	86 35.7	79 32.8	47 19.5	80 33.2	77 32.0	114 47.3	8 3.3	4 1.7		
	学生	48 100.0	28 58.3	15 31.3	21 43.8	6 12.5	17 35.4	14 29.2	20 41.7	3 6.3	1 2.1		
	主夫・主婦	204 100.0	112 54.9	76 37.3	75 36.8	37 18.1	49 24.0	74 36.3	72 35.3	2 1.0	13 6.4		
	無職	253 100.0	124 49.0	96 37.9	59 23.3	75 29.6	71 28.1	72 28.5	120 47.4	9 3.6	17 6.7		
	無回答	18 100.0	11 61.1	6 33.3	8 44.4	3 16.7	5 27.8	4 22.2	4 22.2	2 11.1	0 0.0		

上段：人 下段：%	合計	地域 理解や 住民に 認知度 を高め る	も と と 大 々 的 に 行 う	企 業 に も 協 力 を 求 め て 勧 誘 活 動 を	消 防 団 員 と の 対 話 の 機 会 を つ く る	消 防 団 員 を 雇 用 す る 事 業 所 を 優 遇 す る	軽 く す る	活 動 や 訓 練 な ど を 見 直 し て 負 担 を	女 性 や 学 生 な ど の 機 能 別 団 員 を 増 や す	待 遇 を 良 く す る	報 酬 や 出 動 手 当 な ど を 引 き 上 げ て	そ の 他	無 回 答
全体	1,564 100.0	740 47.3	567 36.3	484 30.9	362 23.1	496 31.7	439 28.1	752 48.1	55 3.5	55 3.5	7	7	
居住地別	富山市	604 100.0	284 47.0	204 33.8	203 33.6	127 21.0	186 30.8	194 32.1	281 46.5	20 3.3	19 3.1	7	
	高岡市	242 100.0	123 50.8	92 38.0	80 33.1	59 24.4	84 34.7	58 24.0	114 47.1	6 2.5	7 2.9	5	
	射水市	141 100.0	79 56.0	45 31.9	41 29.1	35 24.8	38 27.0	42 29.8	62 44.0	2 1.4	5 3.5	2	
	魚津市	76 100.0	26 34.2	29 38.2	28 36.8	18 23.7	20 26.3	21 27.6	43 56.6	4 5.3	2 2.6	2	
	氷見市	66 100.0	32 48.5	25 37.9	12 18.2	12 18.2	20 30.3	20 30.3	32 48.5	4 6.1	2 3.0	2	
	滑川市	46 100.0	20 43.5	19 41.3	13 28.3	10 21.7	12 26.1	14 30.4	29 63.0	2 4.3	1 2.2	2	
	黒部市	56 100.0	32 57.1	21 37.5	21 37.5	11 19.6	19 33.9	6 10.7	26 46.4	2 3.6	2 3.6	0	
	砺波市	72 100.0	35 48.6	23 31.9	20 27.8	17 23.6	25 34.7	20 27.8	35 48.6	3 4.2	0 0.0	1	
	小矢部市	46 100.0	19 41.3	20 43.5	13 28.3	13 28.3	20 43.5	15 32.6	20 43.5	3 6.5	1 2.2	2	
	南砺市	80 100.0	30 37.5	33 41.3	15 18.8	23 28.8	33 41.3	16 20.0	37 46.3	6 7.5	2 2.5	0	
	舟橋村	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2	
	上市町	31 100.0	13 41.9	13 41.9	8 25.8	9 29.0	8 25.8	7 22.6	16 51.6	2 6.5	2 6.5	2	
	立山町	38 100.0	15 39.5	17 44.7	12 31.6	9 23.7	7 18.4	11 28.9	21 55.3	0 0.0	2 5.3	2	
	入善町	40 100.0	16 40.0	14 35.0	12 30.0	11 27.5	13 32.5	8 20.0	22 55.0	0 0.0	2 5.0	0	
	朝日町	18 100.0	11 61.1	9 50.0	4 22.2	7 38.9	9 50.0	3 16.7	11 61.1	0 0.0	0 0.0	0	
	無回答	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0	
	居住環境別	市街地の住宅地区	732 100.0	365 49.9	243 33.2	238 32.5	165 22.5	214 29.2	190 26.0	345 47.1	27 3.7	25 3.4	1
		団地・新興住宅地	150 100.0	70 46.7	53 35.3	53 35.3	31 20.7	49 32.7	49 32.7	77 51.3	6 4.0	1 0.7	0
		商店地区	7 100.0	2 28.6	3 42.9	1 14.3	2 28.6	2 28.6	3 42.9	4 57.1	0 0.0	0 0.0	4
		商店・住宅混在地区	108 100.0	39 36.1	46 42.6	32 29.6	28 25.9	39 36.1	39 36.1	51 47.2	2 1.9	4 3.7	1
工場周辺地区		20 100.0	7 35.0	8 40.0	7 35.0	4 20.0	9 45.0	5 25.0	10 50.0	0 0.0	1 5.0	3	
農漁村地区		310 100.0	149 48.1	135 43.5	83 26.8	83 26.8	111 35.8	92 29.7	151 48.7	13 4.2	3 1.0	7	
山村地区		157 100.0	69 43.9	52 33.1	40 25.5	36 22.9	48 30.6	38 24.2	80 51.0	5 3.2	7 4.5	4	
その他		54 100.0	27 50.0	16 29.6	20 37.0	11 20.4	18 33.3	13 24.1	22 40.7	1 1.9	4 7.4	2	
無回答		26 100.0	12 46.2	11 42.3	10 38.5	2 7.7	6 23.1	10 38.5	12 46.2	1 3.8	2 7.7	2	

問 12 消防団員の確保対策について、県や市町村に行ってほしい取組みはどれですか。

(MA : 3)

上段：人 下段：%	合計	報酬や出勤手当の引き上げ	資機材や装備品の充実	消防団員や指導者の養成	企業や大学などへの働きかけ	「消防団応援の店」の充実	消防団活動のPR	その他	無回答	
全体	1,564 100.0	1,071 68.5	345 22.1	508 32.5	722 46.2	319 20.4	633 40.5	46 2.9	62 4.0	
性別	男性	672 100.0	491 73.1	146 21.7	192 28.6	317 47.2	155 23.1	250 37.2	26 3.9	20 3.0
	女性	877 100.0	569 64.9	195 22.2	312 35.6	401 45.7	162 18.5	380 43.3	20 2.3	42 4.8
	無回答	15 100.0	11 73.3	4 26.7	4 26.7	4 26.7	2 13.3	3 20.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18～29歳	152 100.0	106 69.7	40 26.3	50 32.9	54 35.5	25 16.4	54 35.5	2 1.3	4 2.6
	30～39歳	151 100.0	119 78.8	29 19.2	43 28.5	49 32.5	26 17.2	55 36.4	6 4.0	0 0.0
	40～49歳	267 100.0	210 78.7	66 24.7	65 24.3	129 48.3	51 19.1	76 28.5	9 3.4	6 2.2
	50～59歳	248 100.0	173 69.8	56 22.6	73 29.4	123 49.6	46 18.5	94 37.9	7 2.8	4 1.6
	60～69歳	347 100.0	232 66.9	74 21.3	113 32.6	178 51.3	79 22.8	161 46.4	10 2.9	18 5.2
	70歳以上	397 100.0	229 57.7	80 20.2	163 41.1	187 47.1	92 23.2	192 48.4	12 3.0	30 7.6
	無回答	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	職業別	農林漁業	40 100.0	23 57.5	8 20.0	13 32.5	19 47.5	12 30.0	20 50.0	0 0.0
商工サービス業		44 100.0	26 59.1	6 13.6	11 25.0	19 43.2	10 22.7	12 27.3	2 4.5	4 9.1
自由業		51 100.0	35 68.6	13 25.5	16 31.4	21 41.2	7 13.7	28 54.9	2 3.9	1 2.0
会社役員		89 100.0	66 74.2	19 21.3	29 32.6	40 44.9	21 23.6	33 37.1	3 3.4	2 2.2
管理職		82 100.0	62 75.6	14 17.1	21 25.6	42 51.2	13 15.9	24 29.3	4 4.9	1 1.2
事務職		171 100.0	129 75.4	34 19.9	53 31.0	83 48.5	32 18.7	49 28.7	5 2.9	1 0.6
技術職		225 100.0	169 75.1	53 23.6	62 27.6	103 45.8	56 24.9	78 34.7	7 3.1	3 1.3
労務職		98 100.0	72 73.5	22 22.4	34 34.7	42 42.9	20 20.4	33 33.7	2 2.0	4 4.1
パート・アルバイト		241 100.0	160 66.4	55 22.8	85 35.3	115 47.7	51 21.2	104 43.2	4 1.7	7 2.9
学生		48 100.0	31 64.6	15 31.3	15 31.3	17 35.4	8 16.7	22 45.8	0 0.0	2 4.2
主夫・主婦		204 100.0	122 59.8	45 22.1	75 36.8	99 48.5	34 16.7	93 45.6	4 2.0	16 7.8
無職		253 100.0	165 65.2	59 23.3	87 34.4	114 45.1	54 21.3	130 51.4	10 4.0	18 7.1
無回答		18 100.0	11 61.1	2 11.1	7 38.9	8 44.4	1 5.6	7 38.9	3 16.7	0 0.0

上段：人 下段：%	合計	報酬や 手当の 引き 上げ	資 機 材 や 装 備 品 の 充 実	充 実 や 指 導 者 の 養 成	消 防 団 員 を 対 象 に し た 訓 練 の	企 業 や 大 学 な ど へ の 働 き か け	「消 防 団 協 力 事 業 所」 の 充 実	消 防 団 活 動 の P R	そ の 他	無 回 答	
全体	1,564 100.0	1071 68.5	345 22.1	508 32.5	722 46.2	319 20.4	633 40.5	46 2.9	62 4.0		
居住地別	富山市	604 100.0	399 66.1	119 19.7	205 33.9	272 45.0	108 17.9	278 46.0	20 3.3	27 4.5	
	高岡市	242 100.0	175 72.3	56 23.1	74 30.6	116 47.9	47 19.4	106 43.8	6 2.5	8 3.3	
	射水市	141 100.0	94 66.7	31 22.0	52 36.9	68 48.2	34 24.1	56 39.7	3 2.1	4 2.8	
	魚津市	76 100.0	52 68.4	16 21.1	26 34.2	40 52.6	10 13.2	23 30.3	3 3.9	2 2.6	
	氷見市	66 100.0	38 57.6	19 28.8	23 34.8	27 40.9	10 15.2	30 45.5	1 1.5	4 6.1	
	滑川市	46 100.0	35 76.1	10 21.7	13 28.3	21 45.7	16 34.8	15 32.6	1 2.2	1 2.2	
	黒部市	56 100.0	43 76.8	11 19.6	23 41.1	19 33.9	13 23.2	23 41.1	1 1.8	1 1.8	
	砺波市	72 100.0	53 73.6	17 23.6	19 26.4	32 44.4	18 25.0	17 23.6	1 1.4	1 1.4	
	小矢部市	46 100.0	30 65.2	15 32.6	14 30.4	26 56.5	11 23.9	17 37.0	4 8.7	1 2.2	
	南砺市	80 100.0	54 67.5	17 21.3	24 30.0	37 46.3	23 28.8	20 25.0	2 2.5	5 6.3	
	舟橋村	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	
	上市町	31 100.0	22 71.0	7 22.6	13 41.9	15 48.4	8 25.8	7 22.6	1 3.2	2 6.5	
	立山町	38 100.0	27 71.1	9 23.7	8 21.1	19 50.0	9 23.7	13 34.2	0 0.0	4 10.5	
	入善町	40 100.0	29 72.5	10 25.0	6 15.0	20 50.0	8 20.0	16 40.0	1 2.5	2 5.0	
	朝日町	18 100.0	16 88.9	4 22.2	4 22.2	6 33.3	3 16.7	9 50.0	1 5.6	0 0.0	
	無回答	5 100.0	3 60.0	3 60.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	
	居住環境別	市街地の住宅地区	732 100.0	510 69.7	162 22.1	246 33.6	314 42.9	128 17.5	308 42.1	23 3.1	26 3.6
		団地・新興住宅地	150 100.0	105 70.0	30 20.0	54 36.0	78 52.0	37 24.7	65 43.3	3 2.0	2 1.3
		商店地区	7 100.0	5 71.4	0 0.0	3 42.9	4 57.1	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0
		商店・住宅混在地区	108 100.0	62 57.4	20 18.5	34 31.5	58 53.7	27 25.0	42 38.9	3 2.8	9 8.3
工場周辺地区		20 100.0	11 55.0	4 20.0	7 35.0	11 55.0	2 10.0	11 55.0	0 0.0	0 0.0	
農漁村地区		310 100.0	230 74.2	67 21.6	90 29.0	155 50.0	83 26.8	114 36.8	11 3.5	8 2.6	
山村地区		157 100.0	99 63.1	39 24.8	41 26.1	65 41.4	29 18.5	57 36.3	5 3.2	11 7.0	
その他		54 100.0	34 63.0	19 35.2	23 42.6	22 40.7	9 16.7	24 44.4	0 0.0	4 7.4	
無回答		26 100.0	15 57.7	4 15.4	10 38.5	15 57.7	2 7.7	11 42.3	1 3.8	2 7.7	

使用した調査票

V. 使用した調査票



消防団員の確保対策に関する県民意識調査

消防団員は、地域の消防防災体制の中核的役割を果たす存在ですが、県内の消防団員数は減少傾向にあります。各市町村の消防団などでは、若者や女性など幅広い方を対象に加入促進に向けた様々な取組みを実施しています。

今後の消防団員の確保対策の参考とするため、次の「消防団員」と「消防職員」の違いの説明を読んでからアンケートにお答えください。

《アンケートに答える前に》 「消防団員」と「消防職員」の違いについて

消防団員 = 普段は本業に就きながら、「自らの地域は自らが守る」という精神に基づき、各市町村の消防団に所属して活動する者。
(主な活動：消火活動、火災予防活動、救助活動、水防活動 など)

消防職員 = 各市町村の職員と同じ常勤の地方公務員で、消防署に交代で勤務する職員や、消防本部に勤務する職員。

調査対象者ご自身がどちらかの方法を選んでお答えください。



①調査票の郵送によりお答えいただく方

⇒次ページよりお答えください。

- ・ 調査票に直接ボールペンなどでご記入ください。
- ・ 番号を選択して回答する場合は該当する番号に○をつけてください。
- ・ 回答が終わりましたら同梱の返信用封筒に入れて、ご投函ください。(切手は不要です。)



②インターネットによりお答えいただく方

⇒下記QRコードもしくは下記サイト URL
よりお答えください。



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

(サイト URL)

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=AEltAjzk>

- ・ 利用者IDを必ずご入力ください。
- ・ 利用者IDは右上記載の4桁の番号です。

9月30日(木)までにご回答ください。

問1 性別 あなたの性別をお答えください。(該当する番号に○をつけてください。以下同じ)

1. 男性 2. 女性 3. 無回答

問2 年齢 あなたの年齢(満年齢)はおいくつですか。

1. 18、19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上

問3 職業 あなたの職業は次の中のどれにあたりますか。

[自営業主・家族従業者]

1. 農林漁業
2. 商工サービス業
3. 自由業

[勤め人]

4. 会社役員
5. 管理職
6. 事務職
7. 技術職
8. 労務職

[その他]

9. パート・アルバイト
10. 学生
11. 主夫・主婦
12. 無職

問4 住所 あなたのお住まいは次の中のどれにあたりますか。

1. 富山市 2. 高岡市 3. 射水市 4. 魚津市
5. 氷見市 6. 滑川市 7. 黒部市 8. 砺波市
9. 小矢部市 10. 南砺市 11. 舟橋村 12. 上市町
13. 立山町 14. 入善町 15. 朝日町

問5 居住環境 あなたの居住環境は次の中のどれにあたりますか。

1. 市街地の住宅地区 2. 団地・新興住宅地 3. 商店地区
4. 商店・住宅混在地区 5. 工場周辺地区 6. 農漁村地区
7. 山村地区 8. その他

問6 消防団員の活動で知っているものは何ですか。次の中から知っているものをすべて選んでください。

1. 消火活動(消防署の消火活動の補助を含む)
2. 消防訓練などの指導
3. 火災予防活動(巡回啓発、街頭啓発、イベント啓発、年末夜警など)
4. 個別訪問による防火指導(ひとり暮らしの高齢者宅など)
5. 地震や風水害など災害時の活動(避難誘導、救助活動など)
6. 大雨時の警戒や水防活動
7. 行方不明者の搜索活動
8. 応急手当の普及指導
9. 地域行事(お祭りなど)での警備活動
10. その他(具体的に)
11. 活動内容は知らない

問7 あなたは、各市町村の消防団に入団したいと思いますか。次の中から選んでください。

1. 入団したい }
2. 勧誘があれば入団してもよい } 問10へ
3. 勧誘があっても入団しない・できない → 問8へ
4. すでに入団している }
5. 過去に入団していたことがある } 問9へ
6. わからない → 問10へ

次のページへ

問8 前問で「3. 勧誘があっても入団しない・できない」とお答えになった方に質問です。あなたが入団しようと思わない理由は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。

1. 年齢的・体力的に厳しい
2. 家族に負担がかかる
3. 訓練や行事が多く本業に支障がある
4. 危険な活動を行うという印象がある
5. 自分の時間が少なくなる
6. 集団行動が煩わしい
7. 報酬や出動手当などの待遇が良くないという印象がある
8. 活動の内容がよくわからない
9. 消防職員にまかせればよい
10. その他（具体的に

) (次は問10の設問へ)

問9 問7で「4. すでに入団している」、「5. 過去に入団していたことがある」とお答えになった方に質問です。あなたが消防団員として活動を行っている（行っていた）中で不満や困ったことはどれですか。3つまで選んでください。

1. 火災や水防活動で危険性が高い
2. 資機材や装備品が不足している
3. 団行事が多い
4. ポンプ操法訓練の負担が大きい
5. 本業に支障がある
6. 家族に負担がかかる
7. 報酬や手当が少ない
8. 自分の時間がとれない
9. 消防団の活動が知られていない
10. 消防団の活動が評価されていない
11. その他（具体的に

) (次は問10の設問へ)

問10 今後、消防団員にどのような活動を期待しますか。3つまで選んでください。

1. 消火活動（消防署の消火活動の補助を含む）
2. 消防訓練などの指導
3. 火災予防活動（巡回啓発、街頭啓発、イベント啓発、年末夜警など）
4. 個別訪問による防火指導（ひとり暮らしの高齢者宅など）
5. 地震や風水害など災害時の活動（避難誘導、救助活動など）
6. 大雨時の警戒や水防活動
7. 行方不明者の捜索活動
8. 応急手当の普及指導
9. 地域行事（お祭りなど）での警備活動
10. その他（具体的に

問11 消防団員はどのようにしたら増加すると思いますか。3つまで選んでください。

1. 地域住民に対して消防団員の活動の理解や認知度を高める
2. 企業にも協力を求めて勧誘活動をもっと大々的に行う

次のページへ

3. 仮入団など、体験できる制度の導入や消防団員との対話の機会をつくる
4. 消防団員を雇用する事業所を優遇する（表彰など）
5. 活動や訓練などを見直して負担を軽くする
6. 女性や学生などの機能別団員（災害時や特定の活動のみに参加する消防団員）を増やす
7. 報酬や出動手当などを引き上げて待遇を良くする
8. その他（具体的に _____）

問 12 消防団員の確保対策について、県や市町村に行ってほしい取組みはどれですか。

3つまで選んでください。

1. 報酬や出動手当の引き上げなどによる処遇改善
2. 資機材や装備品の充実
3. 消防団員を対象にした訓練の充実や指導者の養成
4. 企業や大学などへの働きかけによる消防団員の加入促進
5. 「消防団協力事業所（※1）」や「消防団応援の店（※2）」の充実
6. 消防団活動のPR
7. その他（具体的に _____）

※1 消防団協力事業所：国や市町村が消防団活動に協力していると認め、消防団協力事業所表示証を交付する事

※2 消防団応援の店：消防団員やその家族などを対象に割引サービスなどを提供している店舗や事業所

問 13 消防団員の活動や団員の確保について、ご意見などがございましたら記載してください。

消防団員の確保対策に関する県民意識調査
報 告 書

令和3年12月発行

富 山 県

富山市新総曲輪1番7号

TEL：076-431-4111

担当 危機管理局消防課

TEL：076-444-3188

FAX：076-432-0657

集計・分析 株式会社ジェック経営コンサルタント

富山市湊入船町3番30号

TEL：076-444-0035
